



Title	作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録
Author(s)	倉林, 重幸
Citation	大阪大学経済学. 2007, 56(4), p. 87-139
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/17139
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

【資料】

作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録

倉 林 重 幸

はじめに

以下に掲げる「作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録」(以下、しばしば「目録」と略す)は、故作道洋太郎大阪大学名誉教授旧蔵で、ご遺族の作道愛子氏が本学大学院経済学研究科経済史経営史研究室へ寄贈された藩札類を中心とする紙幣コレクションの点数確認および内容把握を目的として作成されたものである。

作道名誉教授(2005年2月4日逝去)は、『日本貨幣金融史の研究』(未来社、1961年)をはじめとする多数の著作により、貨幣金融史、殊に藩札研究の第一人者として知られている。本史料は作道名誉教授が収集されたものであり、その構成は本目録記載のとおり、きわめて広範にわたるものである。

近世期に発行された諸藩札をはじめ、旗本札、私札(山田羽書、寺社札、公家札、町村札、鉾山札、宿駅札、私人札など)、米切手などの倉庫証券、近代に発行された日本銀行券や米券などの証券、さらには清国・ドイツを中心とした外国紙幣をも含み、特に近世日本に関する紙幣コレクションは貴重なものと思われる¹。本史料の一部は、「大阪大学総合学術博物館第4回企画展 時空のなぞ」(大阪大学中之島センター、2005年9月18-25日)における展示

「貨幣と空間、そして時間—藩札の形成、流通、銷却：故作道洋太郎名誉教授遺贈資料より—」で一般公開された。

なお、「藩」および「藩札」の表記については、これらの歴史用語が少なくとも近世期の公称ではなかったことや、問題が含まれている点などについて近年議論が深まっている²。筆者はこれらの議論を踏まえつつも、紙幣類の資料紹介と目録作成という本稿の性格から、現在一般的に用いられている「藩」および「藩札」という言葉を用いた。今後は、より適切な用語の検討とともに、諸領国の経済単位としての展開過程—支配構造など、紙幣の発行主体の諸状況と、紙幣の適用地域および経済圏をも視野に入れた—と、従来展開されてきた貨幣史的・政策史的な「藩札」論との整合的な議論が必要となる³。「藩札」なる用語が、いつ登場し確立したのか、これ自体も重要な検討課題である。

目録の編成と本史料の構成

本目録では、Ⅰ日本、Ⅱ外国という大分類をもうけた。これは、本史料に日本で発行された紙幣のみならず、外国紙幣が少なからず含まれている点を考慮したためである。大分類Ⅰ日本には、日本国内で発行された紙幣類を、大分類Ⅱ外国には、外国で発行された紙幣類をそれぞれ分類した。

* 故作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の本研究室における架蔵は、作道愛子氏のご厚意の賜物である。本目録作成に際しては、本学大学院経済学研究科名誉教授・宮本又郎氏、同科助教授・中林真幸氏のご指導を賜った。また、同研究科博士前期課程高槻泰郎、大阪大学文書館設置準備室事務補佐員辻義浩の各氏のご協力を得た。記して満腔の謝意を表す。

¹ 藩札類の展示・収蔵機関としては、日本銀行貨幣博物館、東京大学経済学部、国文学研究資料館などが挙げられる(瀧澤武雄・西脇康編(1999)『日本史小百科〈貨幣〉』東京堂出版、340-343頁)。また、近年整理された松山大学図書館所蔵の奥平コレクションの概要については、岩橋勝(2005)「本学所蔵奥平コレクションについて—死蔵されていた藩札類の全貌に迫る—」『松山大学図書館報熱田津』第36号、2-5頁)を参照。

² これらの指摘の初期のものとしては、宮本又次(1960)「藩社会の構造と変動」(宮本編『藩社会の研究』ミネルヴァ書房、5頁)、近年のものとしては、渡辺浩『東アジアの王権と思想』(1997)(東京大学出版会、1-13頁)、青山忠正(2006)『明治維新の言語と史料』(清文堂、1-12頁)、藤田貞一郎「『領政改革』概念の提唱—近代日本国民国家形成史の一齣—」(2006)『社会科学』第76号、同志社大学人文科学研究所、183-187頁)がある。

³ 藩札の通用圏に着目した近年の研究としては、瀬島宏計(2001)「近世初期の藩札—元禄・宝永期の津山藩銀札を中心に—」(『日本史研究』第471号)がある。

表1 作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の構成

大分類	中分類	小分類	細目	点数	枚数	
					枚	%
I 日本	1 近世	①原題なし	藩札	477	551	40.0
I 日本	1 近世	①原題なし	札	362	512	37.2
I 日本	1 近世	①原題なし	切手	40	44	3.2
I 日本	1 近世	①原題なし	手形	4	4	0.3
I 日本	1 近世	①原題なし	羽書	4	5	0.4
I 日本	1 近世	②原題あり		73	74	5.4
I 日本	2 近代	①原題なし		52	65	4.7
I 日本	2 近代	②原題あり		23	23	1.7
I 日本	3 雑			56	65	4.7
II 外国				33	34	2.5
総計				1124	1377	100.0

大分類 I 日本には、1 近世、2 近代、3 雑の中分類をもうけた。これは、日本における近代幣制の確立（1885年5月の日本銀行兌換券の発行）の前後という視点で史料群を大別したためである。そのうえで、1 近世、2 近代のいずれにも①原題なし、②原題あり、の小分類をもうけ、原題を有さない史料については、1点ずつ〔 〕内に適当な史料名を与えた。

中分類 1 近世には、近世期に発行された藩札類や私札類を整理した。なお、明治期発行のものであっても、一部の藩札類や私札類については近世との連続性を視野に入れて、この範疇に含めたものも少なからずある。

中分類 2 近代に分類された史料は、政府発行紙幣または会社発行の切手類がおもなものである。

中分類 3 雑には、近世・近代に関わりなく、富籤の番号札など、基本的に貨幣価値を有さない札や紙片、あるいは札の形態ではあるが汚損などにより詳細を判別できない史料などを含めた。

さらに、本史料のうちの多くは近世期のもので、しかも原題を有さない史料であるので、「I 日本 1 近世 ①原題なし」に分類される史料にのみ、藩札、札（さつ）、切手、手形、羽書の細目をもうけた⁴。整理の方針としては、まず形状により史料を「藩札・札・羽書」と「切手・手形」に大別した。

藩札は諸藩が発行した紙幣、札は形状が藩札に準じ、紙幣状のものを選んだ。なお、札の形態ではあるが汚損などにより発行地名などの詳細を判別できない史料なども一部ここに含めた。伊勢地方に流通した私札として著名な羽書に関しては、独立の細目を設けた。他方、藩札や札のように用紙が厚みをもたず、形状も大きめのものをもって切手または手形とした。切手は一覧払い（満期日記載なし）のもの、手形は振出人と受取人が明らかなものとして区別した。なお、一覧払いにして満期日の記載されたものは、預り証書の表題とした。

以上の整理の結果、総点数は1,124点・1,377枚におよぶことが明らかになった。本史料の構成は表1、近世期に発行された紙幣のうち、発行地名（国名）が明確な史料の地域別構成は表2のとおりである。

これら二表によると、藩札と札（私札）類が全体の約8割と最も多い。藩札のうち、最古のものは延宝5（1677）年発行の額面銀一匁の平戸藩札であった。発行地域は、弘前、秋田から鹿児島まで広範にわたるが、特に近畿・中国・四国・九州の西日本諸国で発行された藩札が圧倒的な割合を占めている。経済発展や所領形態の複雑性から、近世西日本諸国における紙幣発行が盛んであったことはすでに確認されているが⁵、本史料にもそれが反映されているといえる。

札（私札）類では、大峯当山札や、興福院・鑑蓮社・当麻寺などの大和地方をはじめとする近畿圏の寺社札にくわえ、但馬・播磨地方の町村札の量が約7割と圧倒的な比重を占めている。切手では、米切手、駄賃切手、鉄山内賃銭切手、酒切手、魚切手、豆腐切手などの商品預り切手が大部分であった。これらの史料は、当該地方における藩札流通の前提となった商業信用の発達をうかがわせるものである。

手形は伊勢国と丹波国の米預り手形であり、羽書は明治初年に発行された計4点の山田羽書・松坂羽書であった。また、近世期発行の紙幣類のうち、原題を有するものも73枚あったが、それらの性格はいずれも切手および手形に類するものであった。

⁴ 以下、史料の分類に際しては、日本銀行調査局編（1973-75）『図録日本の貨幣』第5-11巻（東洋経済新報社）、日本貨幣協会編「古紙幣一覧」（日本銀行調査局編（1975）『図録日本の貨幣』第6巻所収）、荒木三郎兵衛（1969）『藩札』（いそべ印刷所）、植村峻・カレン

シーラサーチ編著（1999）『世界紙幣図鑑』（日本専門図書出版）を参照した。

⁵ 日本銀行調査局編（1974-75）『図録日本の貨幣』第5-6巻。

表2 作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の国別枚数（「1 日本 1 近世」分類分）

		藩札		札		切手	手形	羽書	原題あり				
		枚	%	枚	%	枚	枚	枚	枚				
東北	陸奥	8	1.5	3	0.8	2							
	陸中	2	0.4										
	陸前	5	0.9										
	岩代	4	0.7										
	羽後	3	0.5										
	羽前	3	0.5										
	(東北計)	25	4.5	3	0.8	2							
関東	常陸	1	0.2	1	0.3	1							
	下野	1	0.2										
	上野	17	3.1	8	2.0								
	武蔵		0.0	1	0.3								
	相模		0.0	1	0.3								
	(関東計)	19	3.4	11	2.8	1							
中部	遠江	1	0.2	10	2.5	5			4				
	三河	1	0.2										
	美濃	9	1.6										
	信濃	12	2.2										
	越後	3	0.5	5	1.3								
	越中		0.0										
	能登		0.0										
	加賀	6	1.1										
	越前	6	1.1	21	5.3								
	(中部計)	38	6.9		5			4					
近畿	近江	7	1.3	34	8.7	2			1				
	山城		0.0	8	2.0								
	丹波	8	1.5	4	1.0								
	丹後	2	0.4	47	12.0								
	但馬	17	3.1										
	播磨	14	2.5										
	摂津	24	4.4										
	和泉	4	0.7	1	0.3								
	河内	3	0.5	18	4.6								
	大和	16	2.9	99	25.2								
	紀伊	1	0.2	12	3.1								
	伊勢	1	0.2	1	0.3			5					
	志摩		0.0	3	0.8								
	(近畿計)	97	17.6	277	70.5		3	5	1				
四国	阿波	7	1.3	5	1.3	13			1				
	土佐	40	7.3										
	伊予	61	11.1										
	讃岐	6	1.1										
	(四国計)	114	20.7	11	2.8	13			1				
中国	備前	6	1.1	1	0.3	2							
	美作	4	0.7										
	備中	11	2.0										
	備後	5	0.9										
	安芸	16	2.9										
	周防	7	1.3										
	長門	15	2.7										
	石見	10	1.8										
	出雲	23	4.2										
	因幡	8	1.5										
	(中国計)	105	19.1	30	7.6	2							
九州	筑前	11	2.0	11	2.8	1			1				
	筑後	12	2.2			1							
	豊前	11	2.0										
	豊後	38	6.9			1							
	日向	22	4.0			1							
	薩摩	2	0.4										
	肥後	19	3.4										
	肥前	37	6.7										
	対馬	1	0.2										
	(九州計)	153	27.8	40	10.2	4			1				
総計		551	100.0	393	100.0	27	3	5	7				

(注) 国名判明分のみを記載。

次に、近代期発行の紙幣類のうち、原題をもたないものは政府・日本銀行発行の諸紙幣、西郷札、軍票、諸会社発行の切手・預り証書類などであった。原題を有するものは、山形県酒田の本間家発行の米預り手形類、愛媛県の諸銀行発行の当座預金預り手形などであった。

外国関係の史料には、清国、中国、ドイツ、ロシアの紙幣が含まれるが、20世紀に発行されたものが中心であった。

凡 例

本目録の採録は以下の基準に従った。編年は、分類ごとの編年とした。

- ①史料の表面は、原則として額面記入のある側とした。
- ②史料1点ずつにつき、史料番号、発行年次、史料名、発行地名、発行者名、宛所、額面、史料員数、備考の各情報を採録した。
- ③史料番号は、史料1点ずつに付された通し番号である。
- ④発行年次は年（西暦）・年（和暦）・月・日とし、原則として史料表記のとりの史料作成年を採録した。年次未詳の文書については、年（西暦）・年（和暦）・月・日の全てを空欄とした。史料に年号のみ記載されている場合には、その年号を年（和暦）欄に示し、干支ないし十二支のみ記載されている場合には、これらを年（和暦）欄に示した。外国紙幣の場合、年次を年（西暦）欄のみに記載したが、清国および中華民国発行の紙幣の場合には、当該年号を年（和暦）欄に記載した。

⑤史料名の採録方法

A. 原題が明らかである場合

史料表題をそのまま採用し、その後に（ ）内に史料の内容を適宜略記した。

例：覚（米預り切手）

B. 原題が不明の場合

〔 〕内に表題を与え、その後に（ ）内に史料の内容を略記した。証券類の分類は以下の基準に従った。

- i 〔～藩札銀～匁〕、〔～藩札米～俵〕：藩札であることが明らかである場合

これらについては、藩名と兌換対象および

その額面とを明記した。近世の藩札は藩名から採録し、近代の藩札は発行地名を国名から採録し、その後に藩名を付した。

例1 近世高槻藩札の場合：〔高槻藩札銀～匁〕

例2 近代高槻藩札の場合：〔摂津高槻藩札銀～匁〕とし、備考欄に「明治期発行」と注記

- ii 〔札〕：紙幣型のもので富籤なども含む。〔札〕については、判別しうる範囲で（ ）内に発行地名を国名から採録し、兌換対象およびその額面も採録した。

例：〔札〕（山城伏見御所札銀一匁）

- iii 〔預り証書〕：満期日の記載されたもの。

- iv 〔切手〕：一覽払い（満期日記載なし）のもの。

- v 〔手形〕：振出人と受取人が明らかなもの。

- ⑥発行地名は、史料が発行された場所の名称を、原則として国名から採録した。適宜国名を補ったものもある。複数の地名が記載されている場合には、史料上の同一欄内での併記は「・」で区切りつつ採録し、欄が異なる場合には「、」で区切って採録した。地名は地名辞典などを参照し、できる限り史料表記に近い形で採録した。

- ⑦発行者名は、史料の発行者名を採録した。採録方法は、発行地名の採録の場合に準じた。なお、発行者は多くの場合、藩の委託を受けた札元と呼ばれる商人である。この札元が藩札と幕府貨幣や米その他の現物商品との兌換を保証したので、「引換（替）」、「交換（替）」などと記載されることもある。本目録では、それらの肩書の全てを採録した。

- ⑧宛所は、史料の宛所を採録した。採録方法は、発行地名および発行者名の採録の場合に準じた。

- ⑨額面としては、史料に記された兌換対象およびその額面を採録したが、金・銀・銭などの通貨のほか、米穀類などの商品類についても史料表記の通り採録した。「永」などの単位も史料表記の通り採録し、備考欄にその旨を注記した。金・銀・銭の別が明らかに判断される場合、適宜これを補った場合もある。

- ⑩史料員数は、史料の員数を示したもので、「枚」で示した。同一史料の場合、まとめて「5枚」などと記した場合もある。

- ⑪備考には、史料参照上、必要と思われる諸事項を採録した。たとえば、史料表面に捺印された額面

改定の大蔵省改印の内容や、表面および裏面に書かれた史料の性格を位置付ける文言などである。表記方法は、各面の一部分を抜書きしたものか、全てを抜書きしたものかを区別するため、下記のように定めた。

例 1 裏面の一部分を抜書き：裏面に「～」
とあり

例 2 裏面の全てを抜書き：裏面「～」

⑫数字については、史料名欄への採録や、史料上書き部分の抜書きの備考欄への採録を除き、アラビ

ア数字を用いた。

⑬漢字のうち、正字ないし異体字などは、原則として常用漢字に改めた。ただし、人名や地名はこの限りではない。汚損・虫損・史料紙面のアレなどによる判読不能の文字は、字数分□を用いて示した。なお、JIS 第一・第二水準に含まれない漢字については≡として採録し、備考欄に≡字の偏と旁を記した。

(大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程)

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
1	1677年	延宝5年	2月	〔平戸藩札銀一匁〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀1匁	1枚	
2	1677年	延宝5年	2月	〔平戸藩札銀五分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀5分	1枚	
3	1694年	元禄7年	5月	〔赤穂藩札銀二十匁〕	播磨国赤穂	赤穂融通銀座		銀20匁	1枚	
4	1698年	元禄11年	9月	〔宇和島藩札銀一匁〕	伊予国宇和島			銀1匁	1枚	
5	1701年	元禄14年		〔庭瀬藩札銀一匁〕	備中国庭瀬	大銀座		銀1匁	1枚	
6	1703年	元禄16年		〔高知藩札銀三分〕	土佐国高知	播磨屋・權屋		銀3分	1枚	
7	1730年	享保15年		〔岸和田藩札銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀1匁	1枚	
8	1730年	享保15年		〔岸和田藩札銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀1匁	1枚	表面に「四厘大蔵省印」改印あり
9	1730年	享保15年		〔丸亀藩札銀一匁〕	讃岐国丸亀	能登屋		銀1匁	1枚	
10	1730年	享保15年	8月	〔赤穂藩札銀一匁〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀1匁	1枚	
11	1730年	享保15年	8月	〔赤穂藩札銀二分〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀2分	1枚	
12	1730年	享保15年		〔岡山藩札銀一匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀1匁	2枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年是不詳
13	1730年	享保15年		〔岡山藩札銀十匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀10匁	1枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年是不詳
14	1730年	享保15年		〔岡山藩札銀一分〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀1分	1枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年是不詳
15	1730年	享保15年		〔岡山藩札〕	備前国岡山	久米屋・和田屋			1枚	紙面アレのため額面判読不能、表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年是不詳
16	1730年	享保15年		〔足守藩札銀一匁〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀1匁	2枚	
17	1730年	享保15年		〔足守藩札銀三分〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀3分	1枚	
18	1730年	享保15年		〔新見藩札銀一匁〕	備中国新見	倉敷面替・中嶋屋		銀1匁	1枚	
19	1730年	享保15年		〔福山藩札銀一匁〕	備後国福山	浜口屋		銀1匁	1枚	
20	1730年	享保15年	12月	〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚	
21	1730年	享保15年	12月	〔大垣藩札〕	美濃国大垣				1枚	表面は白紙、裏面のみの印刷
22	1730年	享保15年	10月	〔津山藩札銀一匁〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀1匁	1枚	実際には宝暦10年発行か
23	1730年	享保15年	10月	〔津山藩札銀十匁〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀10匁	1枚	実際には宝暦10年発行か
24	1730年	享保15年	10月	〔津山藩札銀三分〕	美作国津山	山本・茂渡・川口		銀3分	1枚	実際には宝暦10年発行か
25	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀一匁〕	因幡国鳥取			銀1匁	2枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳

I 日本 1 近世 ① 原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日							
26	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀五匁〕	因幡国鳥取			銀5匁	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳
27	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀十匁〕	因幡国鳥取			銀10匁	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳
28	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀一分〕	因幡国鳥取			銀1分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳
29	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀二分〕	因幡国鳥取			銀2分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳
30	1731年	享保16年	11月	〔鳥取藩札銀三分〕	因幡国鳥取			銀3分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年是不詳
31	1732年	享保17年		〔多度津藩札銀一匁〕	讃岐国多度津	内田屋		銀1匁	1枚	
32	1732年	享保17年		〔岡田藩札銀一匁〕	備中国岡田	質屋・児嶋屋		銀1匁	1枚	
33	1732年	享保17年		〔岡田藩札銀一匁〕	備中国岡田	質屋・児嶋屋、川邊会所		銀1匁	1枚	
34	1737年	元文2年	12月	〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚	
35	1737年	元文2年	12月	〔大垣藩札銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚	
36	1737年	元文2年	12月	〔大垣藩札銀二分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀2分	1枚	
37	1737年	元文2年	12月	〔大垣藩札銀二分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀2分	1枚	
38	1740年	元文5年		〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田			銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
39	1740年	元文5年		〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田			銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
40	1740年	元文5年		〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田	引請所酒屋弥兵衛		銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり
41	1740年	元文5年		〔三田藩札銀一匁〕	摂津国三田	引受所松屋口左衛門、引替所桑屋米治郎		銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり、□は勘か
42	1740年	元文5年		〔三田藩札銀五匁〕	摂津国三田	引替所		銀5匁	1枚	
43	1742年	寛保2年		〔彦根藩札〕	近江国彦根				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
44	1742年	寛保2年		〔彦根藩札〕	近江国彦根				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
45	1742年	寛保2年	5月	〔田辺藩札銀一匁〕	丹後国田辺	札所		銀1匁	1枚	
46	1742年	寛保2年	5月	〔田辺藩札銀一分〕	丹後国田辺	札所		銀1分	1枚	
47	1742年	寛保2年		〔田原本藩札銀一匁〕	大和国田原本	大網屋弥市郎、銀替所縮屋吉右衛門・鍵屋平蔵		銀1匁	1枚	
48	1745年	延享2年	5月	〔芝村藩札銀一匁〕	大和国芝村	札所龍見四郎右衛門・酒屋宗八郎・的場長兵衛		銀1匁	6枚	
49	1745年	延享2年	5月	〔芝村藩札銀二分〕	大和国芝村	札所龍見四郎右衛門・酒屋宗八郎・的場長兵衛		銀2分	1枚	
50	1746年	延享3年	11月	〔新谷藩札銀一匁〕	伊予国新谷			銀1匁	3枚	本藩である大洲藩延享札を流用

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
51	1746年	延享3年	11月	【新谷藩札銀三匁】	伊予国新谷			銀3匁	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用
52	1746年	延享3年	11月	【新谷藩札銀一分】	伊予国新谷			銀1分	1枚	本藩である大洲藩延享札を流用
53	1746年	延享3年	11月	【新谷藩札銀二分】	伊予国新谷			銀2分	1枚	本藩である大洲藩延享札を流用
54	1746年	延享3年	11月	【新谷藩札銀三分】	伊予国新谷			銀3分	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用
55	1746年	延享3年	11月	【新谷藩札銀五分】	伊予国新谷			銀5分	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用
56	1760年	宝暦10年	11月	【宇和島藩札銀二分】	伊予国宇和島			銀2分	1枚	
57	1760年	宝暦10年	11月	【宇和島藩札銀五分】	伊予国宇和島			銀5分	1枚	
58	1760年	宝暦10年		【小泉藩札銀一匁】	大和国小泉	札元小泉領八箇村庄屋・年寄・奈良屋忠太		銀1匁	1枚	
59	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀一匁】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀1匁	1枚	
60	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀一匁】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀1匁	1枚	表面に「五匁大蔵省改」改印あり
61	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀五匁】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀5匁	1枚	表面に「二匁五匁大蔵省改」改印あり
62	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀十匁】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀10匁	1枚	
63	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀百目】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀100目	1枚	
64	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀二分】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀2分	1枚	
65	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀三分】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀3分	2枚	
66	1762年	宝暦12年		【松山藩札銀五分】	伊予国松山	伊予松山領銀札場		銀5分	2枚	
67	1764年	明和元年		【広島藩札銀一匁】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀1匁	2枚	
68	1764年	明和元年		【広島藩札銀五匁】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀5匁	1枚	
69	1764年	明和元年		【広島藩札銀五匁】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀5匁	4枚	
70	1764年	明和元年		【広島藩札銀二分】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀2分	2枚	
71	1764年	明和元年		【広島藩札銀三分】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀3分	1枚	
72	1764年	明和元年		【広島藩札銀五分】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門		銀5分	3枚	
73	1764年	明和元年		【広島藩札】	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋小十郎・伊予屋善左衛門			1枚	紙面アレのため額面判読不能
74	1769年	明和6年		【津和野藩札米四合】	石見国津和野	齋藤十右衛門・水見平五郎・三浦新五郎		米4合	1枚	表面に「代二分預」とあり、裏面に「二分」とあり
75	1769年	明和6年		【津和野藩札米六合】	石見国津和野	米銀元・齋藤十右衛門・弥重勘兵衛・水津孫兵衛		米6合	1枚	裏面に「三分」とあり

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛所	額面	史料員数	備考
	年 (西暦)	月	日							
76	1771年	明和8年		〔浜田藩札銀三分〕	石見国浜田	八百屋次郎兵衛・紀伊国屋小三郎・木屋幾右衛門		銀3分	1枚	
77	1771年	明和8年	11月	〔岡藩札銀一匁〕	豊後国岡	銀会所		銀1匁	1枚	実際には明和9年8月発行か
78	1771年	明和8年	11月	〔岡藩札銀五匁〕	豊後国岡	銀会所		銀5匁	1枚	実際には明和9年8月発行か
79	1771年	明和8年	11月	〔岡藩札銀五匁〕	豊後国岡	銀会所		銀5匁	1枚	実際には明和9年8月発行か
80	1771年	明和8年	11月	〔岡藩札銀五分〕	豊後国岡	銀会所		銀5分	1枚	実際には明和9年8月発行か
81	1772年	安永元年	8月	〔山家藩米銀札銀五匁〕	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀5匁	1枚	
82	1772年	安永元年	8月	〔山家藩米銀札銀十匁〕	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀10匁	1枚	
83	1776年	安永5年		〔島原藩札銀一匁〕	肥前国島原			銀1匁	1枚	御銀所発行か、表面に「六拾文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
84	1776年	安永5年		〔島原藩札銀五匁〕	肥前国島原			銀5匁	1枚	御銀所発行か、表面に「三百文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
85	1776年	安永5年		〔島原藩札銀二分〕	肥前国島原			銀2分	1枚	御銀所発行か、表面に「十二文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
86	1776年	安永5年		〔島原藩札銀二分〕	肥前国島原			銀2分	1枚	御銀所発行か
87	1776年	安永5年		〔島原藩札銀三分〕	肥前国島原			銀3分	1枚	御銀所発行か、表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
88	1776年	安永5年		〔島原藩札銀三分〕	肥前国島原			銀3分	1枚	御銀所発行か、表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銭札として通用したため
89	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・島中甚八		銀1匁	1枚	
90	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・野寄宗官		銀1匁	1枚	裏面に「銭百匁」押印あり
91	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	
92	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所加島屋富三郎・引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	
93	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	
94	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	
95	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・田中屋惣右衛門		銀1匁	1枚	
96	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛門		銀1匁	1枚	裏面に「銭百匁」押印あり
97	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所加島屋富三郎・引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	
98	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所加島屋富三郎・引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	
99	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	
100	1777年	安永6年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛門		銀1匁	1枚	裏面に「銭百匁」押印あり

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
101	1777年	安永 6 年		〔尼崎藩札銀一匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀 1 匁	1 枚	
102	1777年	安永 6 年		〔尼崎藩札銀十匁〕	摂津国尼崎	尼崎引替役所		銀10匁	1 枚	
103	1782年	天明 2 年		〔福山藩札銀一匁〕	備後国福山	松屋吉兵衛・泉屋佐七・助 松屋号兵衛		銀 1 匁	1 枚	
104	1782年	天明 2 年		〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助松屋号兵 衛、米屋端兵衛・明石屋庄右衛門		銀 5 匁	1 枚	
105	1782年	天明 2 年		〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助松屋号兵 衛、米屋端兵衛・明石屋庄右衛門		銀 5 匁	1 枚	
106	1782年	天明 2 年		〔福山藩札銀二分〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助松屋号兵 衛、米屋端兵衛・明石屋庄右衛門		銀 2 分	1 枚	
107	1792年	寛政 4 年	3 月 16 日	〔柳河藩札米一斗〕	筑後国柳河	御米役所		米 1 斗	1 枚	裏面に「百四十番」とあり
108	1792年	寛政 4 年	3 月 11 日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、蟹町・三郎兵衛		米 5 升	1 枚	裏面に「四百四十四」とあり
109	1792年	寛政 4 年	3 月 29 日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、池末茂兵衛		米 5 升	1 枚	裏面に「二百九」とあり
110	1793年	寛政 5 年		〔岩国藩札銀一匁〕	周防国岩国	蔵本		銀 1 匁	1 枚	
111	1793年	寛政 5 年		〔岩国藩札銀五匁〕	周防国岩国	蔵本		銀 5 匁	1 枚	
112	1793年	寛政 5 年		〔岩国藩札銀十匁〕	周防国岩国	蔵本		銀10匁	1 枚	
113	1801年	享和元年	3 月	〔熊本藩札銀百目〕	肥後国熊本	松永・山下・林		銭100目	1 枚	表面に墨書にて札元 3 名の署名
114	1801年	享和元年	3 月	〔熊本藩札銀百目〕	肥後国熊本	松永・林・西村		銭100目	1 枚	表面に墨書にて札元 3 名の署名
115	1807年	文化 4 年		〔柳河藩札銀一匁〕	筑後国柳河	両替所		銭 1 匁	1 枚	
116	1807年	文化 4 年		〔柳河藩札銀二匁五分〕	筑後国柳河	両替所		銭 2 匁 5 分	1 枚	
117	1807年	文化 4 年		〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	両替所		銭 5 匁	1 枚	
118	1808年	文化 5 年		〔日出藩札銀二分五厘〕	豊後国日出	町年寄共		銭 2 分 5 厘	1 枚	
119	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀一匁〕	肥後国熊本	小物成方		銭 1 匁	1 枚	
120	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀一匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭 1 匁	1 枚	
121	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀五匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭 5 匁	1 枚	
122	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀五匁〕	肥後国熊本			銭 5 匁	1 枚	
123	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀二分〕	肥後国熊本	御銀所		銭 2 分	1 枚	
124	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀五分〕	肥後国熊本	小物成方		銭 5 匁	1 枚	
125	1809年	文化 6 年	3 月	〔熊本藩札銀五分〕	肥後国熊本	御銀所		銭 5 匁	2 枚	

I 日本 1 近世 ① 原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
126	1814年	文化11年		〔津藩札銀二分〕	大和国古市	大和古市銀札会所		銀2分	1枚	飛地通用札	
127	1816年	文政13年		〔宇和島藩札銀五分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀5分	1枚		
128	1816年	文化13年		〔杵築藩札銀一匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀1匁	1枚	実際には天保13年発行か	
129	1816年	文化13年		〔杵築藩札銀三分〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀3分	1枚	実際には天保13年発行か	
130	1816年	文化13年		〔杵築藩札銀五匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀5匁	1枚	実際には天保13年発行か	
131	1816年	文化13年		〔杵築藩札銀五分〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀5分	1枚	実際には天保13年発行か	
132	1816年	文化13年		〔杵築藩札銀十匁〕	豊後国杵築	御分知御銀方		銀10匁	1枚	実際には天保13年発行か	
133	1818年	文政元年		〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	田代銀会所		銀2匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札	
134	1819年	文政2年		〔徳山藩札銀十六文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭16文	1枚	裏面に「現銀預」・「参分」とあり	
135	1819年	文政2年		〔徳山藩札銀八十文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭80文	1枚	裏面に「現銀預」・「一匁」とあり	
136	1819年	文政2年		〔徳山藩札銀四百文〕	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵		銭400文	2枚	裏面に「現銀預」・「五匁」とあり	
137	1823年	文政6年		〔和歌山藩札銀三分〕	紀伊国和歌山	三井組三井八郎右衛門・三井宗十郎・三井則右衛門		銀3分	1枚	飛地札、伊勢松坂通用	
138	1827年	文政10年		〔岡宿藩札銀一匁〕	和泉国伏尾	中辻吉兵衛		銀1匁	1枚	裏面に「米二升之価引替可申候」とあり、岡宿藩飛地での発行	
139	1827年	文政10年		〔岡宿藩札銀一匁〕	和泉国伏尾	中辻吉兵衛		銀1匁	1枚	裏面に「米二升之価引替可申候」とあり、岡宿藩飛地での発行	
140	1828年	文政11年		〔秋月藩札〕	筑前国秋月	秋月役所大坂蔵元堀野善之助・大寺四郎五郎・築城松左衛門			1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
141	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀一匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀1匁	1枚	表面に「一厘大蔵省改」改印あり	
142	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀三分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀1匁	1枚	表面に「四厘大蔵省改」改印あり	
143	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀三分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀3匁	1枚		
144	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀五匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀5匁	1枚		
145	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀十匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀10匁	1枚	表面に「一銭三厘大蔵省改」改印あり	
146	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀十匁〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀10匁	2枚		
147	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀二分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀2分	1枚		
148	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀三分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀3分	2枚		
149	1830年	文政13年		〔宇和島藩札銀五分〕	伊予国宇和島	予州宇和島銀札役所		銀5分	1枚		
150	1830年	文政13年		〔杵築藩札米代銭百文〕	豊後国杵築	米会所		銭100文	1枚	裏面に「文政十三」とあるが明治期発行か	

Ⅰ日本 Ⅰ近世 ①原題なし 藩札

史料番号	発行年次			発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛所	額面	史料員数	備考
	年 (西暦)	年(和暦)	日 月						
151	1830年	文政13年		豊後国森	米会所		銭5匁	1枚	裏面に「文政十三」とあるが天保4年発行か
152	1830年	文政13年	4月	大和国柳本	引替会所		銀1匁	1枚	
153	1832年	天保3年		讃岐国高松			銀1匁	1枚	
154	1832年	天保3年		讃岐国高松			銀2分	1枚	札の四隅切落し、いわゆる「隅切札」
155	1832年	天保3年		讃岐国高松			銀3分	1枚	札の上部二隅切落し、いわゆる「隅切札」
156	1834年	天保5年	1月	筑後国柳河	大政卿役所・浦地庄兵衛・柳河面會所 堀工町田中惣右衛門・瀬田町富安五郎門		銀3分	1枚	
157	1835年	天保6年		河内国狭山	河州狭山引替役所		銀1匁	1枚	
158	1835年	天保6年		筑前国秋月			銀2匁	1枚	秋月会所発行か
159	1835年	天保6年		筑前国秋月			銀5分	2枚	秋月会所発行か
160	1835年	天保6年		陸中国盛岡	引替会所		銭32文	2枚	表面に「盛岡切手」・「米七合代」とあり
161	1838年	天保9年	8月	大和国柳本	引替所		銀1匁	1枚	
162	1838年	天保9年	8月	大和国柳本	和州柳本引替所		銀1匁	1枚	
163	1838年	天保9年	8月	大和国柳本	和州柳本引替所		銀3分	1枚	
164	1841年	天保12年		河内国高松	鷹野与三郎・楠本与三兵衛・引替所河州高松		銀1匁	1枚	館林藩飛地での発行
165	1841年	天保12年		日向国延岡	引替所千歳会所		銀15匁	1枚	表面に「豊後青連高千穂産物引替手形」とあり、飛地通用札、いわゆる「豊後青連引替手形」
166	1844年	天保15年	6月	肥後国熊本	御銀所		銭1匁	1枚	
167	1844年	天保15年	6月	肥後国熊本	御銀所		銭2分	1枚	
168	1848年	嘉永元年	3月	肥後国熊本	御銀所		銭10匁	1枚	
169	1850年	嘉永3年		福岡国福岡	福岡銀会所		銀1匁	1枚	
170	1850年	嘉永3年		福岡国福岡	福岡銀会所		銀3匁	1枚	
171	1850年	嘉永3年		福岡国福岡	福岡銀会所		銀5匁	1枚	
172	1850年	嘉永3年		福岡国福岡	福岡銀会所		銀5匁	1枚	
173	1850年	嘉永3年		福岡国福岡	福岡銀会所		銀10匁	1枚	
174	1856年	安政3年		摂津国浜村	摂津豊島郡浜屋敷引替会所		銭100文	1枚	
175	1856年	安政3年		肥前国佐賀	会所		銀1匁	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日							
176	1856年	安政3年		〔佐賀藩札銀一匁〕	肥前国佐賀	会所		銀1匁	1枚	表面に「老銭三厘大蔵省改」改印あり
177	1856年	安政3年		〔佐賀藩札銀三分〕	肥前国佐賀	会所		銀3分	1枚	
178	1856年	安政3年		〔佐賀藩札銀三匁〕	肥前国佐賀	会所		銀3匁	1枚	
179	1856年	安政3年		〔佐賀藩札銀十匁〕	肥前国佐賀	会所		銀10匁	1枚	
180	1857年	安政4年		〔下手渡藩札銭三百文〕	岩代国下手渡	引替会所		銭300文	1枚	筑後国三池での飛地通用札
181	1861年	文久元年	9月	〔松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	森脇屋基右衛門・森脇屋嘉右衛門・森脇屋忠兵衛・金屋屋勇三郎		銭2貫文	1枚	「戌三月限」押印あり
182	1861年	文久元年		〔清未藩札米一升〕	長門国清未			米1升	2枚	裏面に「定価百文」とあり
183	1861年	文久元年		〔清未藩札米二升〕	長門国清未			米2升	1枚	裏面に「定価二百文」とあり
184	1861年	文久元年		〔清未藩札米二升〕	長門国清未			米2升	2枚	裏面に「定価二百文」とあり
185	1861年	文久元年		〔清未藩札米三合〕	長門国清未			米3合	1枚	裏面に「定価三十文」とあり
186	1863年	文久3年		〔津和野藩札銭十二文〕	石見国津和野	斎藤十右衛門・永見平五郎・三浦新五郎		銭12文	1枚	裏面に「品物料」とあり
187	1862年	文久2年		〔府中藩札銭七二銭一匁〕	肥前国浜崎	浜崎会所		銭72銭1匁	1枚	箱面は史料表記のまま、肥前国松浦郡浜崎飛地通用札
188	1866年	慶応2年	10月	〔高知藩札金一両〕	土佐国高知	御銀方		金1両	1枚	
189	1866年	慶応2年	10月	〔高知藩札金一分〕	土佐国高知	御銀方		金1歩	1枚	
190	1867年	慶応3年	3月	〔高知藩札金二朱〕	土佐国高知	御銀方		金2朱	1枚	
191	1867年	慶応3年		〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	勸業局		銀10匁	4枚	裏面「銀券所引替」
192	1867年	慶応3年		〔高知藩札銀二十匁〕	土佐国高知	勸業局		銀20匁	2枚	裏面「銀券所引替」
193	1867年	慶応3年		〔高知藩札銀二十五匁〕	土佐国高知	勸業局		銀25匁	1枚	裏面「銀券所引替」
194	1867年	慶応3年		〔高知藩札銀三十五匁〕	土佐国高知	勸業局		銀35匁	1枚	裏面「銀券所引替」
195	1867年	慶応3年		〔高知藩札銀四十匁〕	土佐国高知	勸業局		銀40匁	1枚	裏面「銀券所引替」
196	1868年	明治元年	11月	〔出雲松江藩札銭五貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭5貫文	1枚	明治期発行
197	1868年	慶応4年		〔大洲藩札銀一匁〕	伊予国大洲	修成館		銀1匁	1枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
198	1868年	慶応4年		〔大洲藩札銀五匁〕	伊予国大洲	修成館		銀5匁	1枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
199	1868年	慶応4年		〔大洲藩札銀十匁〕	伊予国大洲	修成館		銀10匁	2枚	表面に「諸産物代銀預」とあり
200	1868年	明治元年		〔摂津高槻藩札金一朱〕	摂津国高槻	米金扱方	大津座庄三郎	金1朱	1枚	明治期発行

Ⅰ日本 1近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
201	1868年	明治元年	11月	〔肥後熊本藩札銭百目〕	肥後国熊本	御銀所			銭100目	1枚	明治期発行
202	1868年	明治元年	10月	〔肥前平戸藩札銭百文〕	肥前国平戸	平戸産物方			銭100文	1枚	明治期発行
203	1868年	明治元年	10月	〔肥前平戸藩札銭百文〕	肥前国平戸	平戸会所			銭100文	1枚	明治期発行
204	1868年	明治元年	10月	〔肥前平戸藩札銭二百文〕	肥前国平戸	平戸産物方			銭200文	1枚	明治期発行
205	1868年	明治元年	10月	〔肥前平戸藩札銭二百文〕	肥前国平戸	平戸会所			銭200文	1枚	明治期発行
206	1869年	明治2年	6月	〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「午五月限」押印あり
207	1869年	明治2年	4月	〔出雲松江藩札銭三貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭3貫文	1枚	明治期発行
208	1869年	明治2年		〔越前福井藩札金一分〕	越前国福井	福井総会所			金1分	1枚	明治期発行
209	1869年	明治2年		〔摂津高槻藩札銭百文〕	摂津国高槻	高槻会計社、勝田忠操・ 屋来重郎・京屋利三郎			銭100文	1枚	明治期発行
210	1870年	明治3年	3月	〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	山本権市・大庄屋為右衛門・大 庄屋谷右衛門、山田益左衛門			銭2貫文	3枚	明治期発行、裏面に「十郡切取遣」・「未五月限」押印あり
211	1870年	明治3年	3月	〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
212	1870年	明治3年	3月	〔出雲松江藩札銭二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
213	1870年	明治3年	4月	〔出雲松江藩札銭三貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭3貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
214	1870年	明治3年	5月	〔出雲松江藩札銭五貫文〕	出雲国松江	小豆澤浅右衛門	森脇甚右衛 門		銭5貫文	1枚	明治期発行、表面に「未五月限」押印あり
215	1870年	明治3年	3月	〔羽前米沢藩札銭二百文〕	羽前国米沢	米藩商法会所			銭200文	1枚	明治期発行、裏面に「金引替午三月出禁他中」押印あり
216	1870年	明治3年		〔越後村上藩札金一朱〕	越後国村上	村上通用			金1朱	1枚	明治期発行
217	1870年	明治3年	7月	〔越後村上藩札金二朱〕	越後国村上	村上通用			金2朱	1枚	明治期発行、裏面に「来度午七月限」とあり
218	1870年	明治庚午	3月	〔信濃上田藩札銀三匁七分 五厘〕	信濃国上田	上田商法社			銀3匁7分 5厘	1枚	明治期発行
219	1870年	明治庚午	3月	〔信濃上田藩札銀十五匁〕	信濃国上田	上田商法社			銀15匁	1枚	明治期発行
220	1870年	明治庚午	3月	〔信濃上田藩札銀六十匁〕	信濃国上田	上田商法社			銀60匁	1枚	明治期発行
221				〔広島藩札〕	安芸国広島					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
222				〔広島藩札〕	安芸国広島					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
223		元文		〔徳島藩札銀一匁〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢			銀1匁	2枚	裏面に「元文」押印あり
224		元文		〔徳島藩札銀二分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢			銀2分	1枚	裏面に「元文」押印あり
225		元文		〔徳島藩札銀三分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢			銀3分	3枚	裏面に「元文」押印あり

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日									
226		元文		〔徳島藩札銀五分〕	阿波国徳島	魚屋・寺沢			銀5分	1枚	裏面に「元文」押印あり	
227				〔松江藩札銀一匁〕	出雲国松江	札座			銀1匁	1枚		
228				〔松江藩札銀一匁〕	出雲国松江	札座			銀1匁	1枚	表面に「五厘大蔵省改」改印あり	
229				〔母里藩札銀二十文〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋門蔵			銭20文	1枚		
230				〔母里藩札銀百文〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋門蔵			銭100文	1枚		
231				〔母里藩札〕	出雲国母里	引替所・大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋門蔵			銭20文	1枚	紙面アレのため額面判読不能	
232				〔母里藩札〕	出雲国母里	大和屋由之助・宇山屋真太郎・富田屋門蔵			銭100文	1枚	紙面アレのため額面判読不能	
233				〔広島藩札銀五百文〕	出雲国広島	新出屋孫右衛門・灰吹屋瀬兵衛・原屋太平			銭500文	1枚	文政3年発行か	
234				〔広島藩札〕	出雲国広島	新出屋孫右衛門・灰吹屋瀬兵衛・原屋太平			銭1匁	1枚	文政3年発行か	
235				〔松江藩札銀一貫文〕	出雲国松江	格幣方			銭1貫文	1枚		
236				〔松江藩札銀五百文〕	出雲国松江	格幣方			銭500文	1枚		
237			4月	〔出雲松江藩札銀二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭2貫文	1枚	明治期発行か	
238			3月	〔出雲松江藩札銀五貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助			銭5貫文	1枚	明治期発行か	
239				〔桑名藩札銀一匁〕	伊勢国桑名	米礼会所			銀1匁	1枚		
240	丙辰			〔鳥取藩札銀一匁〕	因幡国鳥取	札座忠次郎・鶴屋善兵衛			銀1匁	1枚	延宝4年発行か	
241				〔今治藩札銀一匁〕	伊予国今治	引替所・国産会所			銀1匁	1枚		
242				〔宇和島藩札〕	伊予国宇和島	予州宇和島蛸方役所				1枚	紙面アレのため額面判読不能	
243				〔大洲藩札銀五匁〕	伊予国大洲				銀5匁	1枚		
244				〔大洲藩札銀十匁〕	伊予国大洲				銀10匁	2枚		
245				〔大洲藩札銀百目〕	伊予国大洲	修成館			銀100目	1枚	表面に「諸産物代銀預」とあり	
246				〔西條藩札銀三匁〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			銀3匁	1枚		
247				〔西條藩札銀十匁〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			銀10匁	1枚		
248				〔西條藩札銀二分〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			銀2分	1枚		
249				〔西條藩札銀三分〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次			銀3分	1枚		
250				〔西条藩札〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	

I 日本 1 近世 ① 原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
251				〔西條藩札〕	伊予国西條	志智屋小左衛門・中屋喜藏・近江屋丹次			1 枚	紙面アレのため額面判読不能
252				〔西條藩札〕	伊予国西條				1 枚	表面に「一銭二厘大蔵省改」改印あり、紙面アレのため額面等判読不能
253				〔新谷藩札銀一分〕	伊予国新谷			銀 1 分	1 枚	
254				〔今治藩札〕	伊予国今治	外宅茂兵衛・卜部武兵衛			1 枚	紙面アレのため額面判読不能
255				〔今治藩札〕	伊予国今治	真鍋善左衛門・前谷善右衛門・前谷文右衛門			1 枚	紙面アレのため額面判読不能
256				〔今治藩札〕	伊予国今治	引替所 黒部武右衛門・砂田文治			1 枚	紙面アレのため額面判読不能
257		卯		〔吉田藩札銀二分〕	伊予国吉田	御銀方		銀 2 分	1 枚	
258		卯	2 月 13 日	〔吉田藩札銀三分〕	伊予国吉田	御銀方		銀 3 分	1 枚	
259		卯	2 月 5 日	〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方		銀 5 分	1 枚	
260		卯	2 月 5 日	〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方		銀 5 分	1 枚	
261				〔岩代二本松藩米代六百二十五文〕	岩代国二本松	二本松藩會計局生産方		銭625文	1 枚	明治期発行
262				〔岩代二本松藩米代一貫二百五十文〕	岩代国二本松	二本松藩會計局生産方		銭 1 貫 250 文	1 枚	明治期発行
263				〔岩代二本松藩米代五貫文〕	岩代国二本松	二本松藩會計局生産方		銭 5 貫文	1 枚	明治期発行
264				〔浜田藩札銀一匁〕	石見国浜田	浜田会所		銀 1 匁	1 枚	
265				〔浜田藩札銀五匁〕	石見国浜田	浜田会所		銀 5 匁	1 枚	
266				〔浜田藩札銀一分〕	石見国浜田	浜田会所		銀 1 分	1 枚	
267				〔浜田藩札銀二分〕	石見国浜田	浜田会所		銀 2 分	1 枚	
268				〔浜田藩札銀五分〕	石見国浜田	浜田会所		銀 5 分	1 枚	
269				〔浜田藩札〕	石見国浜田	八百屋次郎兵衛・□・□門			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
270				〔秋田藩札銀五百文〕	羽後国秋田			銭500文	1 枚	
271		甲辰		〔秋田藩札札銀十貫文〕	羽後国秋田			銭10貫文	1 枚	
272		甲辰		〔秋田藩札銀十貫文〕	羽後国秋田			銭10貫文	1 枚	紙面汚損のため詳細判読不能
273				〔羽前米沢藩札銀五十文〕	羽前国米沢	米藩商法会所		銭50文	1 枚	明治期発行
274				〔羽前米沢藩札銀二百文〕	羽前国米沢	米藩商法会所		銭200文	1 枚	明治期発行
275				〔新発田藩札銀五百文〕	越後国新発田	新発田銭札所		銭500文	1 枚	

I 日本 1 近世 ① 原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
276		万延		{福井藩札銀二十文}	越前国福井	荒本・駒屋			銭20文	1枚	
277		万延		{福井藩札銀二十文}	越前国福井	荒本・駒屋			銭20文	1枚	
278		慶応		{福井藩札銀五百文}	越前国福井	駒屋・荒本			銭500文	1枚	
279		文政		{丸岡藩札銀十匁}	越前国丸岡	両替札座			銀10匁	1枚	
280		天保		{丸岡藩札銀十匁}	越前国丸岡	両替札座			銀10匁	1枚	
281				{彦根藩札米一斗}	近江国彦根	引替所			米1斗	1枚	表面に「代十匁預」・「寛政十一已未年改」とあり
282				{彦根藩札米五升}	近江国彦根	引替所			米5升	1枚	表面に「代五匁預」・「寛政十一已未年改」とあり
283				{彦根藩札}	近江国彦根	引替所				1枚	表面に「寛政十一已未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
284				{彦根藩札}	近江国彦根	引替所				1枚	表面に「寛政十一已未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
285				{彦根藩札}	近江国彦根	引替所				1枚	表面に「寛政十一已未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
286				{加賀金沢藩札銀一匁}	加賀国金沢				銀1匁	1枚	明治期発行
287				{加賀金沢藩札銀五十文}	加賀国金沢				銭50文	1枚	明治期発行
288				{加賀金沢藩札銀百文}	加賀国金沢				銭100文	3枚	明治期発行、表面に「五厘大蔵省印」改印あり
289				{加賀金沢藩札銀十貫文}	加賀国金沢				銭10貫文	1枚	明治期発行
290		天保		{狭山藩札銀一匁}	河内国狭山	河州狭山引替役所			銀1匁	1枚	
291				{伊勢崎藩札銀二貫五百文}	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局			銭2貫500文	1枚	明治期発行か
292				{伊勢崎藩札銀五貫文}	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局			銭5貫文	1枚	明治期発行か
293				{高崎藩札銀二百文}	上野国高崎	高崎生産局			銭200文	2枚	明治期発行か
294				{上野七日市藩札銀二百文}	上野国七日市	七日市会計局、七日市引替所			銭200文	1枚	明治期発行
295				{沼田藩札銀百文}	上野国沼田	沼田会替所			銭100文	1枚	明治期発行か
296				{沼田藩札銀五百文}	上野国沼田	沼田会計局			銭500文	1枚	明治期発行か
297				{沼田藩札銀一貫文}	上野国沼田	沼田会計局			銭1貫文	1枚	明治期発行か
298				{上野沼田藩札銀百文}	上野国沼田	札請、沼田八尾引替会所			銭100文	1枚	明治期発行、沼田藩の飛地札
299				{前橋藩札銀二百文}	上野国前橋	前橋会計局			銭200文	1枚	明治期発行か
300				{前橋藩札銀五百文}	上野国前橋	前橋会計局			銭500文	1枚	明治期発行か

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月								
301				〔前橋藩札銀二貫五百文〕	上野国前橋	前橋會計局			銀2貫500文	1枚	明治期発行か
302				〔上野前橋藩札銀二百文〕	上野国前橋	前橋藩會計局			銀200文	1枚	明治3年5月発行か
303				〔上野安中藩札銀百文〕	上野国安中	安中會計局			銀100文	1枚	明治期発行
304				〔上野安中藩札銀五百文〕	上野国安中	安中會計局			銀500文	1枚	明治期発行
305				〔上野安中藩札銀一貫文〕	上野国安中	安中會計局			銀1貫文	1枚	明治期発行
306				〔上野安中藩札銀二貫五百文〕	上野国安中	安中會計局			銀2貫500文	1枚	明治期発行
307				〔鹿兒島藩札銀百文〕	薩摩国鹿兒島	錢札役所			銀100文	1枚	
308				〔鹿兒島藩札〕	薩摩国鹿兒島	錢札役所				1枚	銀16文札か
309				〔丸亀藩札銀十匁〕	讃岐国丸亀	村井仲左衛門			銀10匁	1枚	
310	丑	1月		〔飯山藩札銀一六文〕	信濃国飯山	飯山町算米屋左衛門・嶋田屋大助・嶋田屋助三郎・石川屋士右衛門・嶋田屋右衛門・基屋銀助・和泉屋仕右衛門・佐渡屋字右衛門			銀16文	1枚	
311	丑	1月		〔飯山藩札銀三十二文〕	信濃国飯山	飯山町算米屋左衛門・嶋田屋大助・嶋田屋助三郎・石川屋士右衛門・嶋田屋右衛門・基屋銀助・和泉屋仕右衛門・佐渡屋字右衛門			銀32文	2枚	
312		午	1月	〔信濃上田藩札銀七匁五分〕	信濃国上田	上田商法社			銀7匁5分	1枚	明治期発行
313				〔信濃高遠藩札銀百文〕	信濃国高遠	高遠藩會計方			銀100文	2枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所印」押印あり
314		午	3月	〔松代藩札金一分〕	信濃国松代	松代藩計政局			金1分	1枚	明治期発行か
315		未	4月	〔松代藩札金二朱〕	信濃国松代	松代藩計政局			金2朱	1枚	明治期発行か
316				〔信濃松代藩札銀百文〕	信濃国松代	松代藩會計方			銀100文	1枚	明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所印」押印あり
317				〔下野宇都宮藩札銀一貫文〕	下野国宇都宮	會計局			銀100文	1枚	明治期発行
318				〔飯野藩札銀一匁〕	摂津国浜村	道場川原引替会所			銀1匁	1枚	
319				〔飯野藩札銀二百文〕	摂津国浜村	摂津豊島郡浜屋敷引替会所			銀200文	1枚	
320		享保		〔出石藩札銀一匁〕	但馬国出石				銀1匁	4枚	
321		享保		〔出石藩札銀五匁〕	但馬国出石				銀5匁	2枚	
322		享保		〔出石藩札銀十匁〕	但馬国出石				銀10匁	1枚	
323		享保		〔出石藩札銀三分〕	但馬国出石				銀3分	2枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
324		享保		〔出石藩札銀五分〕	但馬国出石			銀5分	2枚	
325				〔出石藩義倉札銀一匁〕	但馬国出石	引換所但州出石義倉		錢1匁	1枚	
326		寅	8月 27日	〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門、引替堺屋・加嶋屋・木屋		銀10匁	1枚	
327		戌	4月	〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門、引替大坂堺屋・加嶋屋・木屋		銀10匁	1枚	裏面に「錢一貫文」押印あり
328		寅	5月 晦日	〔村岡藩札銀一匁〕	但馬国村岡	引替堺屋・加嶋屋・木屋	田中庄左衛門	銀1匁	1枚	
329				〔但馬村岡藩札銀一貫文〕	但馬国村岡	村岡藩會計局		錢1貫文	1枚	明治期発行
330				〔但馬村岡藩札銀五貫文〕	但馬国村岡	村岡藩會計局		錢5貫文	1枚	明治期発行
331				〔綾部藩札銀一匁〕	丹波国綾部	札所		銀1匁	1枚	
332		寛延		〔亀山藩札銀一分〕	丹波国亀山	引替所喜多町		銀1分	1枚	
333		寛延		〔亀山藩札銀一分〕	丹波国亀山			銀1分	1枚	紙面アシのため額面等判読不能
334		寛延		〔亀山藩札銀五分〕	丹波国亀山	引替所喜多町		銀5分	1枚	
335				〔亀山藩札銀丁百文〕	丹波国亀山	亀山肝煎、勘定所		錢丁100文	1枚	
336		享保		〔園部藩札銀一分〕	丹波国園部	官町掛屋・本町新屋		銀1分	1枚	
337				〔久留米藩札銀一分〕	筑後国久留米	久留米札之辻銀会所・大坂中ノ島蔵屋敷		銀1分	1枚	表面に「此札与銀子可引替渡也」と記載あり
338				〔柳河藩札銀三匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀3匁	1枚	万延元年発行か
339				〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀5匁	1枚	表面上部に「やなかは」のかくし文字あり、万延元年発行か
340				〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀5匁	1枚	万延元年発行か
341				〔柳河藩札銀一分〕	筑後国柳河	銀会所		銀1分	1枚	表面に「一厘大蔵省改」改印あり、万延元年発行か
342				〔福岡藩札六錢五分〕	筑前国福岡	筑州燧燧役所		6錢5分	1枚	額面は史料表記のまま
343		文申		〔福岡藩札丁銀三百文〕	筑前国福岡			丁銀300文	1枚	発行年次の「文申」は史料表記のまま、文化9年発行か
344				〔厳原藩札銀九錢一匁〕	対馬国厳原	銀会所		錢9錢1匁	1枚	
345				〔遠江堀江藩札金一分〕	遠江国堀江	堀江藩		金1分	1枚	明治期発行
346				〔高知藩札銀一貫目〕	土佐国高知	土州銀券所		銀1貫目	1枚	
347				〔高知藩札銀一匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀1匁	2枚	
348				〔高知藩札銀二匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀2匁	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日			(札元／交換所)						
349				〔高知藩札銀三匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 3 匁		1 枚	
350				〔高知藩札銀四匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 4 匁		1 枚	
351				〔高知藩札銀五匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 5 匁		1 枚	
352				〔高知藩札銀六匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 6 匁		1 枚	
353				〔高知藩札銀七匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 7 匁		2 枚	
354				〔高知藩札銀八匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 8 匁		1 枚	
355				〔高知藩札銀九匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀 9 匁		1 枚	
356				〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀10匁		7 枚	
357				〔高知藩札銀三十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀30匁		1 枚	
358				〔高知藩札銀五十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀50匁		1 枚	
359				〔高知藩札銀百匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀100匁		1 枚	
360				〔土佐高知藩札金一朱〕	土佐国高知	高知藩會計司			金 1 朱		1 枚	明治期発行、表面に「二銭五厘大藏省改」改印あり
361				〔土佐高知藩札銭十二文〕	土佐国高知	高知藩會計司			銭12文		1 枚	明治期発行
362				〔土佐高知藩札銭五十文〕	土佐国高知	高知藩會計司			銭50文		1 枚	明治期発行、表面に「一厘大藏省改」改印あり
363				〔土佐高知藩札銭百文〕	土佐国高知	高知藩會計司			銭100文		1 枚	明治期発行、表面に「三厘大藏省改」改印あり
364				〔土佐高知藩札銭二百文〕	土佐国高知	高知藩會計司			銭200文		1 枚	明治期発行
365	安永			〔萩藩札銀一匁〕	長門国萩				銀 1 匁		1 枚	裏面に「安永改」押印・「一銭三厘」押印あり
366	安永			〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩				銀 3 匁		1 枚	裏面に「安永改」押印あり
367	安永			〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩				銀 3 匁		1 枚	裏面に「安永改」押印・「三銭九厘」押印あり
368	安永			〔萩藩札銀十匁〕	長門国萩				銀10匁		1 枚	裏面に「安永改」押印・「天保改正」押印あり
369	安永			〔萩藩札銀二分〕	長門国萩				銀 2 分		1 枚	裏面に「安永改」押印あり
370	安永			〔萩藩札銀二分〕	長門国萩				銀 2 分		1 枚	裏面に「安永改」押印・「二厘」押印あり
371	安永			〔萩藩札銀三分〕	長門国萩				銀 3 分		1 枚	裏面に「安永改」押印あり
372	安永			〔萩藩札銀四分〕	長門国萩				銀 4 分		1 枚	裏面に「安永改」押印・「五厘」押印あり
373	安永			〔萩藩札銀五分〕	長門国萩				銀 5 分		1 枚	裏面に「安永改」押印あり

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月			(札元／交換所)					
374				〔壬生藩札銀一匁〕	播磨国加西郡	米会所・引請郷中・加西繁昌 村紋次郎・加西中野村才治郎			銀 1 匁	3 枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
375				〔壬生藩札銀二分〕	播磨国加西郡	米会所・引請郷中・加西繁昌 村紋次郎・加西中野村才治郎			銀 2 分	1 枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
376				〔壬生藩札銀三分〕	播磨国加西郡	米会所・引請郷中・加西繁昌 村紋次郎・加西中野村才治郎			銀 3 分	2 枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
377				〔壬生藩札銀五分〕	播磨国加西郡	米会所・引請郷中・加西繁昌 村紋次郎・加西中野村才治郎			銀 5 分	3 枚	薩摩国加西郡での飛地通用札
378				〔姫路藩実綿札実綿二匁〕	播磨国姫路	引請所姫路綿町大坂中嶋蔵 屋敷国産会所			実綿 2 匁	1 枚	
379				〔姫路藩本綿札本綿五十文 目〕	播磨国姫路	引請所会所綿町			本綿50目	1 枚	
380				〔熊本藩札銀四匁〕	肥後国熊本	札所			銀 4 匁	1 枚	宝永元年発行か
381				〔熊本藩札銀一匁〕	肥後国熊本				銭 1 匁	1 枚	豊後国鶴崎での飛地通用札、鶴崎御銀所発行か、
382			3 月	〔熊本藩札銀一匁〕	肥後国熊本	小物成方			銭 1 匁	1 枚	文化 6 年発行か、表面に「五厘」押印あり
383				〔人吉藩札銀二分〕	肥後国人吉	人吉芋方			銀 2 分	1 枚	
384				〔人吉藩札銀五分〕	肥後国人吉	人吉芋方			銀 5 分	1 枚	
385				〔唐津藩札銀一匁〕	肥前国唐津	元方			銭 1 匁	1 枚	
386				〔唐津藩札銀二文目〕	肥前国唐津	元方			銭 2 文目	1 枚	
387				〔唐津藩札七二銭一匁〕	肥前国唐津	本方			72銭 1 匁	1 枚	額面は史料表記のまま
388				〔佐賀藩札銀五分〕	肥前国佐賀	会所			銀 5 分	1 枚	
389		卯	11 月	〔佐賀藩米札米二升〕	肥前国佐賀	材木町西村忠蔵	米会所		米 2 升	1 枚	
390		巳	6 月	〔肥前佐賀藩札金一分〕	肥前国佐賀	銀会所			金 1 分	1 枚	明治期発行
391		巳	6 月	〔肥前佐賀藩札金一匁〕	肥前国佐賀	銀会所			金 1 匁	1 枚	明治期発行
392				〔府中藩札銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所			銀 1 匁	1 枚	肥前国田代での飛地通用札
393				〔府中藩札銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所			銀 1 匁	1 枚	肥前国田代での飛地通用札
394				〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所			銀 2 匁	2 枚	肥前国田代での飛地通用札
395				〔府中藩札銀二匁〕	肥前国田代	田代銀会所			銀 2 匁	1 枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か
396				〔府中藩札銀一分五厘〕	肥前国田代	田代銀会所			銀 1 分 5 厘	2 枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か
397				〔平戸藩札銀一分〕	肥前国平戸	平戸・江口			銀 1 分	1 枚	
398				〔平戸藩札銀三分〕	肥前国平戸	平戸・江口			銀 3 分	1 枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日									
399				〔平戸藩札銀四分〕	肥前国平戸	平戸会所			銀 4 分	1 枚	元治元年 5 月発行か	
400				〔平戸藩札銀五分〕	肥前国平戸	平戸・江口			銀 5 分	1 枚		
401				〔岡山藩札〕	備前国岡山	久米屋・和田屋				1 枚		紙面アレのため額面等判読不能
402				〔下館藩札銀百文〕	常陸国下館	下館会計局			銭100文	1 枚		
403				〔足守藩札永銭十文〕	備中国足守	大坂・丹波屋・荒和布屋			永銭10文	1 枚		裏面に「此手形百枚ヲ以金壹両ニ引替」とあり
404				〔新見藩札銀一匁〕	備中国新見	大江連島村引替所			銀 1 匁	2 枚		表面に「綿為替手形」とあり
405				〔松山藩札永銭十文〕	備中国松山	為替会所			永銭10文	1 枚		裏面に「此手形百枚ヲ以金壹両ニ引替可申候」とあり
406				〔萩藩札銀二十四文〕	日向国萩	萩肥銀会所			銭24文	1 枚		
407				〔萩藩札銀四十八文〕	日向国萩	萩肥銀会所			銭48文	1 枚		
408				〔萩藩札銀百文〕	日向国萩	中野役所			銭100文	1 枚		清武通用札、清武は宮崎郡船引・加納・木原・今泉・田野の五ヶ村の総称で当時延岡領
409				〔萩藩札銀百文〕	日向国萩	萩肥銀会所			銭100文	1 枚		
410				〔萩藩札〕	日向国萩					1 枚		紙面アレのため額面等判読不能
411				〔延岡藩札銀一匁〕	日向国延岡	会所預			銀 1 匁	1 枚		
412				〔延岡藩札銀五匁〕	日向国延岡	千歳役所預			銀 5 匁	1 枚		飛地通用札
413				〔延岡藩札銀十匁〕	日向国延岡	会所預			銀10匁	1 枚		
414				〔延岡藩札銀十匁〕	日向国延岡	千歳役所預			銀10匁	1 枚		飛地通用札
415				〔延岡藩札銀三分〕	日向国延岡	会所預			銀 3 分	1 枚		
416				〔延岡藩札銀三分〕	日向国延岡	千歳会所			銀 3 分	2 枚		豊後青絨引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青絨高千穂産物引替手形」とあり
417				〔延岡藩札銀五分〕	日向国延岡	千歳会所			銀 5 分	1 枚		豊後青絨引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青絨高千穂産物引替手形」とあり
418				〔延岡藩札銀三十二文〕	日向国延岡	宮崎会所			銭32文	1 枚		
419				〔延岡藩札銀四十八文〕	日向国延岡	宮崎会所			銭48文	1 枚		
420				〔延岡藩札銀五十文〕	日向国延岡	紙会所・大阪・加嶋屋定七預			銭50文	1 枚		
421				〔延岡藩札銀百文〕	日向国延岡	宮崎会所			銭100文	1 枚		
422				〔延岡藩札銀百文〕	日向国延岡	宮崎会所			銭100文	2 枚		
423				〔延岡藩札銀五百文〕	日向国延岡	宮崎会所			銭500文	1 枚		

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
424				〔延岡藩札銀五百文〕	日向国延岡	宮崎会所		銭500文	1枚	
425				〔小倉藩札銀一匁〕	豊前国小倉			銀1匁	1枚	
426				〔小倉藩札銀五匁〕	豊前国小倉			銀5匁	3枚	
427				〔小倉藩札銀二分〕	豊前国小倉			銀2分	1枚	
428				〔小倉藩札〕	豊前国小倉				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
429				〔千束藩札米五升〕	豊前国千束	篠崎本方		米5升	1枚	裏面に「定価五百文」とあり
430				〔中津藩札銀札一貫匁〕	豊前国中津	銀札所預り		銀札1貫匁	1枚	
431				〔中津藩札〕	豊前国中津				3枚	紙面アレのため額面等判読不能
432				〔臼杵藩札銀二分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭2分	1枚	
433				〔臼杵藩札銀三分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭3分	1枚	
434				〔臼杵藩札銀五分〕	豊後国臼杵	産物方銀座預		銭5分	1枚	
435				〔臼杵藩札〕	豊後国臼杵	産物方銀座預			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
436		丙戌		〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政9年発行か
437		甲申		〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政7年発行か
438		己未		〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政11年発行か
439		庚申		〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政12年発行か
440				〔岡藩札七錢一分〕	豊後国岡	銀札会所		7錢1分	1枚	額面は史料表記のまま
441				〔岡藩札七錢五匁〕	豊後国岡	銀札会所		7錢5匁	1枚	額面は史料表記のまま
442				〔岡藩札七錢十匁〕	豊後国岡	産物方		7錢10匁	1枚	額面は史料表記のまま
443				〔杵築藩札銀一匁〕	豊後国杵築			銀1匁	1枚	
444				〔杵築藩札銀一分〕	豊後国杵築	杵築銀札場		銀1分	1枚	文化9年発行か
445				〔杵築藩札銀五分〕	豊後国杵築			銀5分	1枚	
446				〔杵築藩札〕	豊後国杵築				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
447				〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
448				〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯				1枚	紙面アレのため額面等判読不能

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	月	日							
449				〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
450				〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
451				〔府内藩札銀一匁〕	豊後国府内			銀 1 匁	1 枚	表面に「宝暦通宝」とあり
452				〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1 枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明 5 年発行か
453				〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1 枚	表面に「宝暦通宝」とあり
454				〔府内藩札銀二分〕	豊後国府内			銀 2 分	1 枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明 5 年発行か
455				〔府内藩札銀五分〕	豊後国府内			銀 5 分	1 枚	表面に「宝暦通宝」とあり、天明 5 年発行か
456				〔府内藩札〕	豊後国府内				1 枚	紙面アレのため額面判読不能、表面に「二銭一厘」押印あり・「宝暦宝珠」とあり、実際の発行年は天明 5 年 1 月か
457				〔府内藩札銀札〕	豊後国府内				1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
458				〔三河刈谷藩札米四合〕	三河国刈谷			米 4 合	1 枚	明治期発行、表面に「代四十八文」・「辰ヨリ午迄三ヶ年限」とあり
459				〔大垣藩札銀一分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀 1 分	1 枚	表面に「大蔵省印」押印あり
460				〔大垣藩札銀一分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀 1 分	1 枚	
461				〔大垣藩札銀五分〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀 5 分	1 枚	
462				〔勝山藩札銀五文〕	美作国勝山領	引替所		銭 5 文	1 枚	
463		西	9 月	〔弘前藩札銀一文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 1 文目	1 枚	
464		西	9 月	〔弘前藩札銀一匁〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 1 匁	1 枚	
465		西	9 月	〔弘前藩札銀二十八文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭28文目	1 枚	銭28文目札のみ「名塩紙」を使用
466		西	9 月	〔弘前藩札銀三文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 3 文目	1 枚	
467		西	9 月	〔弘前藩札銀五分〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 5 分	1 枚	
468		西	9 月	〔弘前藩札銀五文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 5 文目	1 枚	
469		西	9 月	〔弘前藩札銀七文目〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 7 文目	1 枚	
470		西	9 月	〔弘前藩札銀七匁〕	陸奥国弘前	宮崎八十吉		銭 7 匁	1 枚	
471				〔御生藩札銀一匁〕	大和国御生	引替所南都寺林町御生蔵屋敷		銀 1 匁	1 枚	
472				〔御生藩札銀五分〕	大和国御生	引替会所南都御生蔵屋敷		銀 5 分	1 枚	
473				〔仙台藩札金一朱〕	陸奥国仙台	両替所為替組中		金 1 朱	1 枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名		宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日			(札元／交換所)						
474				〔仙台藩札金二朱〕	陸前国仙台	両替所為替組中			金2朱	1枚		
475				〔仙台藩札金二朱〕	陸前国仙台	両替所・為替組中			金2朱	1枚		裏面に布片貼付の跡あり
476				〔仙台藩札金一切〕	陸前国仙台	両替所・為替組中			金1切	1枚		裏面に「正金銀江引替可相渡候事」とある布片貼付
477			1月 7日	〔仙台藩札銭二貫文〕	陸前国仙台	両替所為替組中			銭2貫文	1枚		

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料番号	発行年次		史料名 (原題／〔版題〕)	発行地名	発行者名		宛	額	面	史料員数	備考
	年 (西暦)	年 (和暦)			(札元／交換所)	衛門					
478	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	和泉国	引替所山川弥太郎・南作左衛門			銀1匁	1枚		旗本三河長澤の領外発行
479	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
480	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所泉州産物請負方			銀1匁	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
481	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所泉州産物請負方			銀1匁	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
482	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所和州産物請負方			銀1匁	1枚		表面に「二リン引」とあり、裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
483	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚		表面に「二リン引」とあり、裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
484	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚		裏面に「二リン引」とあり、旗本三河長澤の領外発行
485	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀二匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀2分	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
486	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀三匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀3匁	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
487	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀二分)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀2分	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
488	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀百文)	河内国	札請			銭100文	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
489	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀三百文)	河内国	長澤用所、河州引替所			銭300文	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
490	1730年	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀五百文)	河内国	札請綿伊			銭500文	1枚		裏面に「応格数換換国産品享保十五庚戌匁初銀」とあり、旗本三河長澤の領外発行
491	1730年	享保15年	〔札〕(札四分)					札4分	1枚		額面は史料表記のまま、紙面アレのため発行地名等判読不能
492	1732年	享保17年	〔札〕(摂津溝杭札銀一匁)	備中国大内	備中大内会所			銀1匁	2枚		長谷川氏発行の旗本札、飛地通用札
493	1742年	寛保2年	〔札〕		銀札替所立野口村米屋傳兵衛			銀1匁	1枚		裏面に「文化五戊辰年十一月改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
494	1744年	寛保4年	〔札〕(備中撫川札銀四分)	備中国撫川	肥後屋			銀4分	1枚		戸川氏発行の旗本札

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
495	1755年	宝暦5年	2月	〔札〕(美作西川札銀一匁)	美作国西川	御銀札座・大黒屋		銀1匁	1枚	
496	1775年	安永4年		〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国古市	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚	表面に「錢百貳拾四文立」押印あり
497	1775年	安永4年		〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国古市	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚	
498	1792年	寛政4年	5月	〔札〕(錢預り切手)				錢2匁5分	1枚	
499	1798年	寛政10年		〔札〕(米一升)		米手形役所、用人中		米1升	1枚	表面に「代銀五分」とあり
500	1798年	寛政10年		〔札〕(米二升)		米手形役所		米2升	1枚	表面に「代銀一匁」とあり
501	1804年	文化元年		〔札〕(銀預り切手)	豊前国	政屋久兵衛			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
502	1814年	文化11年		〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚	
503	1816年	文化13年		〔札〕(土佐伊野町札銀八錢二匁)	土佐国伊野町	伊野高岡屋銀兵衛		錢8錢2匁	1枚	
504	1817年	文化14年		〔札〕(米預り切手)	肥前国	肥前蔵		米30俵	1枚	
505	1818年	文政元年		〔札〕(米預り切手)	肥前国	肥前蔵		米30俵	1枚	
506	1819年	文政2年		〔札〕(土佐佐川札八錢一匁)	土佐国佐川	御産物方		錢8錢1匁	1枚	表面に「文政二卯改」とあり
507	1822年	文政5年	8月	〔札〕(播磨票賀札銀一匁)	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀1匁	1枚	
508	1822年	文政5年	8月	〔札〕(播磨票賀札銀三匁)	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀3匁	1枚	
509	1822年	文政5年	8月	〔札〕(播磨票賀札銀五分)	播磨国粟賀	川口屋太右衛門・備前屋金兵衛、切手引替所福本		銀5分	1枚	
510	1823年	文政6年	1月	〔札〕(播磨佐用札銀一匁)	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀1匁	1枚	
511	1823年	文政6年	1月	〔札〕(播磨佐用札銀三分)	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀3分	1枚	
512	1824年	文政7年	9月 14日	〔札〕(豊後立石札銀七錢一匁)	豊後国立石	勘定所		錢7錢1匁	4枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
513	1824年	文政7年	9月 14日	〔札〕(豊後立石札銀七錢五匁)	豊後国立石	勘定所		錢7錢5匁	2枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
514	1824年	文政7年	9月 14日	〔札〕(豊後立石札銀七錢五分)	豊後国立石	勘定所		錢7錢5分	2枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
515	1824年	文政7年	9月 14日	〔札〕(豊後立石札銀〇錢五分)	豊後国立石	勘定所		〇錢5分	1枚	木下氏発行の旗本札、虫損のため額面一部判読不能
516	1824年	文政7年	10月	〔札〕(米預り切手)	三河国	西尾蔵		蔵米25俵	1枚	表面に「米払支配、石川小右衛門・弥谷半左衛門」とあり、裏面に「新美八右衛門殿、立合、竹田丈之助」とあり
517	1825年	文政8年		〔札〕(播磨赤福寺札銀一匁)	播磨国赤福寺	引替所山之里総会所		銀1匁	1枚	
518	1835年	天保6年		〔札〕(豊前行事村札銀一匁)	豊前国京都郡行事村	館屋		札1匁	1枚	
519	1836年	天保7年	12月	〔札〕(播磨兵要郡岸田村札)	播磨国兵要郡岸田村	太郎左衛門			1枚	紙面アレのため額面判読不能

I 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／仮題)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
520	1840年	天保11年	1 月	〔札〕(土佐立田町札八錢二匁)	土佐国立田町	田村屋周蔵	永徳屋芳平	8錢2匁	1 枚	額面は史料表記のまま	
521	1841年	天保12年	11月	〔札〕(播磨三久安鉄山札銀二分)	播磨国三久安鉄山	鉄山元場		錢2分	1 枚		
522	1842年	天保13年	12月	〔札〕(播磨平福札銀三分)	播磨国平福	平福駅日野屋喜八郎		錢3分	1 枚		
523	1842年	天保13年	12月	〔札〕(播磨平福札銀三分)	播磨国平福	平福駅日野屋喜八郎		錢3分	1 枚		
524	1844年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀五分)	近江国大森	江州大森茶会所		銀5分	4 枚	表面に「文久元西八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
525	1845年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀五分)	近江国大森	江州大森茶会所		銀5分	3 枚	表面に「文久元西八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
526	1846年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀二匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	4 枚	表面に「文久元西八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
527	1847年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀二匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	4 枚	表面に「文久元西八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
528	1847年	弘化4年	11月	〔札〕(備中連島札一匁)	備中国連島	富鳴屋		1匁	1 枚	表面に「生魚切手」とあり、額面は史料表記のまま	
529	1848年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀二匁)	近江国大森	江州大森茶会所・引請惣代大森村・尻無村・上大森村		銀2匁	2 枚	裏面に「茶切手」とあり	
530	1849年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀二匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀2匁	1 枚	裏面に「茶切手」とあり	
531	1849年	嘉永西		〔札〕(近江老蘇札銀一匁預り)	近江国老蘇	引替所・根来郷蔵		銀1匁	1 枚	表面に「豆手形」とあり	
532	1850年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀一匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	5 枚	表面に「文久元西八月改之」押印・「改金相場六十四匁定立」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
533	1851年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀一匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	3 枚	表面に「文久元西八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
534	1852年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀一匁)	近江国大森	江州大森茶会所・引請惣代大森村・尻無村・上大森村		銀1匁	1 枚	裏面に「茶切手」とあり	
535	1853年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀一匁)	近江国大森	江州大森茶会所		銀1匁	1 枚	表面に「万延元改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
536	1853年	嘉永6年		〔札〕(宇佐神宮札六四錢五匁)	豊前国宇佐	引替所		64錢5匁	1 枚	豊前宇佐町札か、額面は史料表記のまま	
537	1854年	弘化丁未		〔札〕(近江大森札銀百文)	近江国大森	江州大森茶会所・引請惣代石原宿・小師門村・野口村		錢100文	1 枚	表面に「慶応三改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
538	1855年	安政2年	11月	〔札〕(播磨今市村札銀一匁)	播磨国今市村	野山貸附役所・播州今市引替所		銀1匁	1 枚		
539	1856年	安政丙辰		〔札〕(近江中山札銀一匁)	近江国中山	江州中山豆会所		銀1匁	1 枚	裏面に「豆切手」・「以切手六十四枚金一両可相渡也」とあり	
540	1856年	安政丙辰		〔札〕(近江中山札銀一匁)	近江国中山	江州中山豆会所		銀1匁	1 枚	表面に「価百銅」押印あり、裏面に「豆切手」とあり	
541	1859年	安政6年		〔札〕(土佐宿毛札八錢一文目)	土佐国宿毛	御銀方		8錢1文目	1 枚	額面は史料表記のまま	
542	1860年	万延1年		〔札〕(伊予上分村札丁錢五匁)	伊予国上分村	表政金屋・表中本屋		丁錢5匁	1 枚	裏面に「万延元改」あり	
543	1861年	文久元年		〔札〕(山城嵯峨御札銀一匁)	山城国	嵯峨御殿御勘定所・引替所柴屋彦三郎		銀1匁	1 枚		
544	1861年	文久元年		〔札〕(山城嵯峨御札銀一匁)	山城国	嵯峨御殿御勘定所・引替所柴屋彦三郎		銀1匁	2 枚		

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	月	日							
545	1861年	文久元年		〔札〕(山城嵯峨御殿札銀五分)	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所 柴屋彦三郎		銀5分	1枚	
546	1861年	文久元年		〔札〕(山城嵯峨御殿札銀五分)	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所 柴屋彦三郎		銀5分	1枚	
547	1862年	文久2年		〔札〕(山城御室御所札銀一匁)	播磨国	御室御用所、取次攝州宅原会所平 山忠左衛門、播州上村源十郎		銀1匁	1枚	
548	1863年	文久3年	6月	〔札〕(播磨加西郡中野村札銀一匁)	播磨国加西郡中野村	加西郡中野村三宅弥太夫		銀1匁	9枚	
549	1864年	文久4年	2月	〔札〕(播磨加東郡新畑札銀五分)	播磨国加東郡新畑	加東新畑新右衛門・宗兵衛 御菩提所真蓮寺、勘定方引 替所雅井松屋請		銀5分	1枚	
550	1865年	慶応元年		〔札〕(河内真蓮寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引 替所高内高田伊太郎		銀1匁	2枚	表面に「銭百文」押印あり、裏面に「御祠堂金貨附手形」とあり
551	1865年	慶応元年		〔札〕(河内真蓮寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引 替所高内高田伊太郎		銀1匁	1枚	裏面に「御祠堂金貨附手形」とあり
552	1865年	慶応元年		〔札〕(河内真蓮寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引 替所恩智板倉千代次		銀1匁	1枚	裏面に「御祠堂金貨附手形」とあり
553	1865年	慶応元年		〔札〕(河内真蓮寺札銀三匁)	河内国	御菩提所真蓮寺、勘定方引 替所雅井松屋請		銀3匁	1枚	裏面に「御祠堂金貨附手形」とあり
554	1865年	元治2年	8月	〔札〕(三河吉田宿銭二十四文)	三河国吉田宿	三河国吉田宿		銭24文	1枚	
555	1865年	慶応元年		〔札〕(奈良辺御料所八ヶ村御年貢米手形)	大和国	引替所奈良邊御料所、奈良邊御料所人々村 安藤村城戸村、村邊村安井村、法蓮寺中田 村、奈良邊村、奈良邊村、奈良邊村、奈良邊村、 戸村、左衛門、文忠村、近藤、近藤村、近藤		銀1匁	2枚	
556	1865年	慶応元年		〔札〕(大和当麻寺札銀一匁)	大和国葛下郡	大塚村庄屋年寄惣百姓請負 預人竹之坊		銀1匁	1枚	
557	1866年	慶応2年		〔札〕(山城有栖川宮札銀一匁)	山城国	御出張御貸附所・大坂引請 国分屋平兵衛		銀1匁	1枚	
558	1866年	慶応2年		〔札〕(山城伏見御所札銀一匁)	大和国	和州南都引替御用所		銀1匁	1枚	
559	1866年	慶応2年		〔札〕(山城伏見御所札銀三分)	大和国	和州南都引替御用所		銀3分	1枚	
560	1866年	慶応2年		〔札〕(大和山科御殿札銀一匁)	大和国	山科御殿御勘定所、明寺御所、引 替所奈良良之町町用達坂屋三郎		銀1匁	1枚	
561	1866年	慶応2年		〔札〕(大和満願寺札銀一匁)	大和国安倍山	満願寺台所附方、掛所植田 儀兵衛		銀1匁	17枚	
562	1866年	慶応2年		〔札〕(大和満願寺札銀一匁)	大和国安倍山	満願寺台所附方、掛所植田 儀兵衛		銀1匁	1枚	561とは刷柄が異なる
563	1866年	慶応2年		〔札〕(大和満願寺札銀三分)	大和国安倍山	満願寺台所附方、掛所植田 儀兵衛		銀3分	1枚	
564	1867年	慶応3年	11月	〔札〕(播磨上松村札銀一匁)	播磨国上松村	石田原十郎	本面銭満池 与三吉	銀1匁	1枚	
565	1867年	慶応3年	11月	〔札〕(播磨上松村札銀一匁)	播磨国上松村	石田原十郎	本面銭満池 与三吉	銀1匁	1枚	
566	1867年	慶応3年	11月	〔札〕(播磨上松村札銀五十目)	播磨国上松村	石田原十郎	本面銭満池 与三吉	銀50目	1枚	
567	1867年	慶応3年		〔札〕(金二朱)				金2朱	1枚	紙面アレのため詳細判読不能
568	1868年	慶応4年		〔札〕(敦賀町札銀一匁)	越前国敦賀	融通方		銀1匁	1枚	表面に「敦賀町中」とあり

I 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日			(札元／交換所)					
569	1868年	明治元年		〔札〕(一貫文預り)	越中国東水橋	米屋宇吉			1貫文	1枚	
570	1868年	慶応4年	1月	〔札〕(但馬谷村札銀三貫文)	但馬国谷村	引替			銭3貫文	1枚	
571	1868年	慶応4年	5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎		鴻池与三吉	銀5分	1枚	
572	1868年	慶応4年	5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎		鴻池与三吉	銀5分	1枚	
573	1868年	慶応4年	5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎		鴻池与三吉	銀5分	1枚	
574	1868年	明治元年		〔札〕(播磨加西三十六ヶ村札銀二百文)	播磨国加西	組内引替所			銭200文	1枚	表面に「此銀五匁」とあり
575	1868年	明治元年		〔札〕(播磨加西三十六ヶ村札銀五百文)	播磨国加西	組内引替所			銭500文	1枚	表面に「此銀十匁」とあり
576	1868年	慶応4年		〔札〕(兵庫開港札金一匁)	播磨国兵庫港				金1匁	1枚	
577	1868年	慶応4年		〔札〕(兵庫開港札金一分)	播磨国兵庫港				金1分	1枚	
578	1868年	慶応4年		〔札〕(兵庫開港札金二分)	播磨国兵庫港				金2分	1枚	
579	1868年	明治元年		〔札〕(播磨東寄崎駅札銀五匁)	播磨国東寄崎駅	切手引替所駅会所			銭5匁	1枚	
580	1869年	明治2年		〔札〕(百文)	北方村				100文	1枚	額面は史料表記のまま
581	1869年	明治2年		〔札〕(信濃飯沼札銀七匁五分)	信濃国飯沼	信濃国飯沼			銀7匁5分	1枚	明治期発行
582	1869年	明治2年		〔札〕(別府通見郡札銀五銭五匁)	豊後国別府	別府阿替所			銭5銭5匁	1枚	明治期発行、額面は史料表記のまま
583	1869年	明治2年		〔札〕(別府通見郡札銀五銭十匁)	豊後国別府	別府阿替所			銭5銭10匁	3枚	明治期発行、額面は史料表記のまま
584	1871年	明治4年	11月	〔札〕(出雲大塚札酒一升)	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門			酒1升	1枚	表面に「代銭二貫文」とあり
585	1871年	明治4年	11月	〔札〕(出雲大塚札酒一升五合)	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門			酒1升5合	1枚	表面に「代銭三貫文」とあり
586	1871年	明治4年	11月	〔札〕(出雲大塚札酒一合)	出雲国能義郡大塚村	大塚三嶋屋			酒1合	1枚	表面に「代銭三百文」とあり
587	1871年	明治4年	11月	〔札〕(出雲大塚札酒五合)	出雲国能義郡大塚村	三嶋作左衛門			酒5合	1枚	表面に「代銭一貫文」とあり
588	1871年	明治4年		〔札〕(包内融通切手五文目)		酒利			5文目	1枚	額面は史料表記のまま
589	1872年	明治5年		〔札〕(三河島村札銀三匁七分五厘)	三河国島村	島村山口銀右衛門・山本儀右衛門			銀3匁7分5厘	3枚	裏面に「壬申五月限」とあり
590	1873年	明治6年	11月	〔札〕(土佐飯山社札丁銀五匁)	土佐国名野川	土州名野川飯山社			丁銭5匁	1枚	
591				〔札〕(出雲可部山札銀三十文)	出雲国可部山				銭30文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり、発行者は可部山か
592				〔札〕(出雲可部山札銀五十文)	出雲国可部山				銭50文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり、発行者は可部山か
593				〔札〕(出雲可部山札銀五十文)	出雲国可部山	内容・穀治屋			銭55文	1枚	表面に「雲州可部山鉄山用」押印あり

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次		史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	月 日 年(和暦)							
594			〔札〕(出雲広瀬札)	出雲国広瀬	桑庄右衛門			1 枚	明治期発行、発行年次・額面の記入なし
595			〔伊予川之江村札〕	伊勢国伊予国川之江村	御領所			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
596			〔札〕(伊予上分札丁銀一匁)	伊予国上分	引替石川奎治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銀 1 匁	1 枚	
597			〔札〕(伊予上分札丁銀五匁)	伊予国上分	引替石川奎治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銀 5 匁	1 枚	
598			〔札〕(伊予上分札丁銀十匁)	伊予国上分	引替石川奎治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銀10匁	1 枚	
599			〔札〕(伊予上分札丁銀二分)	伊予国上分	引替石川奎治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銀 2 分	1 枚	
600			〔札〕(伊予上分札丁銀三分)	伊予国上分	引替石川奎治・薦田儀助・石川辰蔵		丁銀 3 分	1 枚	
601		午	10月	〔札〕(石見銀山札銀一匁)	石見国石見銀山	この池、手形引替所たきや三左衛門	銀 1 匁	1 枚	
602		未		〔札〕(銀二百文)	越中国米見南上町	田中屋平次郎	銀200文	1 枚	
603		午		〔札〕(銀二百文)	越中国米見南上町	田中屋平次郎	銀200文	1 枚	
604		卯		〔札〕(越中富山札金一朱)	越中国富山	高木屋文次郎	金 1 朱	1 枚	
605		丑		〔札〕(銀五十文預り)	越中国富山	橋屋文七	銀50文	1 枚	
606				〔札〕(近江石原宿札銀六文)	近江国石原宿	石原宿御伝馬会所	銀 6 文	1 枚	
607				〔札〕(近江西塩津札銀四匁)	近江国西塩津		銀4匁	1 枚	
608				〔札〕	大分県豊後国郡村			1 枚	表面に「通券」とあり
609				〔札〕(銀二分)	大川	杵屋	銀 2 分	1 枚	
610				〔札〕(銀三分)	大川	杵屋	銀 3 分	1 枚	
611		子	4 月	〔札〕(米引換切手)	刈谷町		米 2 合	1 枚	表面に「米二合代二十四文以四枚替百文」とあり
612				〔札〕(河内壺井八幡宮札銀一匁)	河内国	壺井社領役場、引替所山中田村杉山安右衛門	銀 1 匁	1 枚	
613				〔札〕(大和鑑蓮社札銀一匁)	紀伊国	紀州鑑蓮社役所、引換所八尾綿屋定七	銀 1 匁	1 枚	裏面に「紀伊殿御寄附金御手形」とあり
614		甲子	10月	〔札〕(紀伊高野山大徳院札銀一匁)	紀伊国高野山	出張引替請負立政右衛門、高野山大徳院御貸附役所	銀 1 匁	11枚	
615				〔札〕	久保田			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
616				〔札〕(興正寺札白銀三錢目)	興正寺	十六日講中勘定所、下町式部卿・黒田雅業、宅間内記	白銀 3 錢目	1 枚	表面に「興正寺御門跡御堂御再建」とあり
617		戌		〔札〕(上野下仁田町札銀十文)	上野国下仁田町		銀12文	1 枚	
618		戌		〔札〕(上野下仁田町札銀二十四文)	上野国下仁田町		銀24文	1 枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／(仮題))	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月								
619		亥		〔札〕(上野下仁田町札銭二十四文)	上野国下仁田町			銭24文	1枚		
620				〔札〕(上野下仁田町札銭二十四文)	上野国下仁田町			銭24文	1枚		小型札
621				〔札〕(上野下仁田町札銭四十八文)	上野国下仁田町			銭48文	1枚		
622				〔札〕(上野下仁田町札銭四十八文)	上野国下仁田町			銭48文	1枚		小型札
623		戌		〔札〕(上野下仁田町札銭二十四文)	上野国七日市町	宮崎中町栄屋		銭24文	1枚		
624		戌		〔札〕(上野七日市町札銭五十文)	上野国七日市町	宮崎中町栄屋		銭50文	1枚		
625				〔札〕(相模平塚駅札人足一人)	相模国平塚	平塚駅・大崎市衛門		人足1人	1枚		
626				〔札〕(信濃中野局札銭百文)	信濃国中野	中野局会計方		銭100文	1枚		明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩泉引換所」押印あり
627				〔札〕(信濃中之條局札銭百文)	信濃国中之條	中之條局会計方		銭100文	1枚		明治期発行、表面に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩泉引換所」押印あり
628				〔札〕(志摩波村札四匁)	志摩国波切村	波切村取立所		4匁	1枚		額面は史料表記のまま
629				〔札〕(志摩船越村札一匁)	志摩国船越村			1匁	1枚		表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
630				〔札〕(志摩船越村札二匁)	志摩国船越村			2匁	1枚		表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
631				〔札〕(酒五合切手)	但馬国	但馬国養父郡浅倉村酒屋		酒5合	1枚		紙面アレのため発行者名判読不能
632				〔札〕(但馬商組合札銭三貫文)	但馬国	但二引替蔵通商組合		銭3貫文	1枚		
633				〔札〕(但馬青下組合札銭五百文)	但馬国	但二青下組合		銭500文	1枚		
634				〔札〕(但馬朝来郡札銭五分)	但馬国朝来郡	役用西牧田		銀5分	1枚		實銀札か
635				〔札〕(但馬糸井札銀一分)	但馬国糸井	引請大坂和泉屋重助・野田屋宇右衛門・加嶋屋忠太郎		銀1分	1枚		
636				〔札〕(但馬糸井札銀五分)	但馬国糸井	引請大坂和泉屋重助		銀5分	1枚		
637				〔札〕(但馬猪爪杉原札銀一分)	但馬国猪爪杉原	引替道場伊原会所		銀1分	2枚		
638				〔札〕(但馬伊福野札銭五百文)	但馬国伊福野			銭500分	2枚		
639				〔札〕(但馬倉見札銀一匁)	但馬国倉見	引替所		銀1匁	1枚		
640				〔札〕(但馬杉原札銀一匁)	但馬国杉原	引換千賀		銀1匁	1枚		
641				〔札〕(但馬杉原札銀三分)	但馬国杉原	引換千賀		銀3分	1枚		
642				〔札〕(但馬杉原札銀五分)	但馬国杉原	引換千賀		銀5分	2枚		
643		辛未		〔札〕(但馬時郡札銭五百文)	但馬国時郡			銭500文	12枚		

I 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
644				〔札〕(但馬時郡札銀一貫文)	但馬国時郡			銭1貫文	1枚		
645				〔札〕(但馬時郡札銀二貫文)	但馬国時郡			銭2貫文	5枚		
646				〔札〕(但馬時郡札銀二貫文)	但馬国時郡			銭3貫文	5枚		
647				〔札〕(但馬二方郡奥組合札銀二百文)	但馬国二方郡	但馬国二方郡奥組合		銭200文	1枚		
648		巳	2月	〔札〕(但馬浜坂札銀百文)	但馬国浜坂	仲屋加右衛門		銭100文	1枚		
649				〔札〕(但馬浜坂札銀二百文)	但馬国浜坂	小五郎		銭200文	1枚		
650				〔札〕(但馬二方郡フシ組合融通米会所札銀二百文)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		銭200文	1枚		
651				〔札〕(但馬二方郡フシ組合融通米会所札銀五百文)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		銭500文	1枚		
652				〔札〕(但馬円山・八代・山口組組合融通日雇手形貨銭一匁)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈右衛門		銭1匁	1枚		裏面に「表書之手形正銭払底二付一朱迄之分」とあり
653				〔札〕(但馬円山・八代・山口組組合融通日雇手形貨銭二匁)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈右衛門		銭2匁	1枚		裏面に「表書之手形正銭払底二付一朱迄之分」とあり
654				〔札〕(但馬円山・八代・山口組組合融通日雇手形貨銭三分)	但馬国円山・八代・山口組	九郎兵衛		銭3分	1枚		裏面に「表書之手形正銭払底二付一朱迄之分」とあり
655			8月 9日	〔札〕(酒預り切手)	堅町	原		菊水1斤	1枚		
656			12月 12日	〔札〕(酒預り切手)	堅町	原		菊水1斤	1枚		
657				〔札〕(丹波杉谷札銀一匁)	丹波国杉谷	丹波杉谷米会所		銀1匁	1枚		
658				〔札〕(丹波千ヶ畑札銀一匁)	丹波国千ヶ畑	引替所振丹植村重左衛門・中西重五郎・代福井		銀1匁	2枚		
659				〔札〕(丹波佐治札銀一匁)	丹波国佐治	引替所、佐治小倉・庄屋		銀1匁	1枚		牧氏発行の旗本札、表面に「米預券」とあり、安政元年発行か
660				〔札〕(酒一升)	能登国	堀玉泉堂・能登瀬松左衛門		酒1升	1枚		
661				〔札〕(播磨高羅鉄山札銀一匁)	播磨国	高羅鉄山所、鉄山勘定所	井筒屋七兵衛	銭1匁	1枚		
662				〔札〕(播磨高羅鉄山札銀三分)	播磨国高羅鉄山	高羅鉄山所・鉄山勘定場	井筒屋七兵衛	銭3分	1枚		
663				〔札〕(播磨網干新聞会所札一文目)	播磨国網干	引替所網干興兵新聞会所		1文目	1枚		額面は史料表記のまま
664				〔札〕(播磨大江島間発会所札銀一匁)	播磨国大江島	引替所大江島御新聞発会所		銀1匁	1枚		貨銀札か
665				〔札〕(播磨大江島間発会所札銀十匁)	播磨国大江島	引替所大江島御新聞発会所		銀10匁	2枚		貨銀札か
666				〔札〕(播磨小野万人講札米一升)	播磨国小野	小野出張		米1升	1枚		
667				〔札〕(播磨加東六ヶ村人東切手銀一匁)	播磨国加東郡	播州加東六ヶ村、引替所久保木村		銀1匁	1枚		
668				〔札〕(播磨加東人東切手銀一分)	播磨国加東郡	播州加東久保木村		銀1分	1枚		

I 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／(仮題))	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
669				[札](久保村札銀十匁)	播磨国久保村			銀10匁	1 枚	紙面アレのため発行者判読不能、質銀札か
670				[札](銭五匁)	播磨国神戸	市場種屋作兵衛		銭 5 匁	1 枚	
671		巳	12月	[札](銀預り切手)	播磨国佐用郡	佐用会所		銀 5 匁	1 枚	
672				[札](播磨中野村札銀十匁)	播磨国中野村	引替播州中野酒屋才治郎		銀10匁	1 枚	
673				[札](播磨中野村札銀五匁)	播磨国中野村	引替播州中野酒屋才治郎		銀 5 匁	1 枚	
674				[札]	播磨国姫路船場	姫路船場展覧会社			1 枚	明治期発行か、表面に「通券」とあり
675				[札](播磨加西郡別府村札)	播磨国別府村	甚兵衛・太七郎・伊七郎			1 枚	紙面アレのため額面判読不能
676				[札](肥前唐津中町札豆腐一挺)	肥前国唐津			豆腐1挺	1 枚	表面に「九六」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
677	庚午	12月		[札](長崎西彼杵郡札金一分)	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良		金 1 分	1 枚	表面に「八十九」とあり
678	庚午	12月	17日	[札](長崎西彼杵郡札金二分)	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良		金 2 分	1 枚	表面に「三十九」とあり
679		11年	4 月 15日	[札](砂糖預り切手)	肥前国長崎築町鎮橋通	松添新三郎		白砂糖1斤	1 枚	
680	戊	1 月 10日		[札](酒預り切手)	常陸国舟木	ふるて屋万吉		銘酒1升	1 枚	
681				[札](増札五分預り切手)	備中国河内	金本山、鍛冶屋		増札 5 分	1 枚	額面は史料表記のまま
682				[札](備中札)	備中国	東屋			1 枚	発行地名・額面等の記載なし
683				[札](備中札)	備中国	大江屋			1 枚	発行地名等の記載なし
684				[札](備中後月郡在原村札)	備中国在原村	在原産物会所			1 枚	紙面アレのため額面判読不能、安政4年11月発行か
685				[札](備中帯江札銀一匁)	備中国帯江	見嶋屋		銀 1 匁	1 枚	戸川氏発行の旗本札
686				[札](山城合御殿札一匁)	備中国空閑	引請人・堺屋五郎右衛門・石綿屋善五郎		1 匁	1 枚	額面は史料表記のまま、山城国谷御殿発行の寺社札
687				[札](備中津寺銀札一分)	備中国津寺	引替会所		銀 1 分	1 枚	榊原氏発行の旗本札
688				[札](備中津寺銀札一匁)	備中国津寺	引請大坂・米屋、引替会所		銀 1 匁	1 枚	榊原氏発行の旗本札
689				[札](備前野崎村札銀一匁)	備後国野崎村	引換野崎		銀 1 匁	1 枚	
690				[札](備後松永札銀二分)	備後国松永	松永吉井		銀 2 分	1 枚	
691				[札](備後松永札銀三分)	備後国松永	吉井		銀 3 分	1 枚	
692				[札](備後松永札銀三分)	備後国松永	松永吉井		銀 3 分	1 枚	
693		戌寅	1 月	[札](備後三原札米二升)	備後国三原	三原御勘定所		米 2 升	4 枚	戌寅は文政元年か、表面に「未卯九月四」とあり、安芸広島藩の家老浅野氏一門の三原領3万石内にて通用

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料番号	発行年次			史料名 (原題／〔版題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛	額	面	史料員数	備 考
	年(西暦)	年(和暦)	月 日								
694				〔札〕(宇佐神宮札銀七錢五匁)	豊前国宇佐	引替銀元、勘定所		銭7錢5分	1枚	1枚	明治2年8月発行か
695				〔札〕(豊前上毛郡宇島村札一匁)	豊前国宇島村	宇嶋引替所		1匁	1枚	1枚	額面は史料表記のまま
696				〔札〕(豊前上毛郡宇島村札八錢二分五厘)	豊前国宇島村	宇嶋万屋		8錢2分5厘	1枚	1枚	表面に「右者随預置候」とあり、額面は史料表記のまま
697				〔札〕	豊前国中津				1枚	1枚	紙面アレのため額面等判読不能
698				〔札〕	豊前国中津				1枚	1枚	紙面アレのため額面等判読不能
699				〔札〕(豊前英彦山銀百文)	豊前国英彦山	英彦山書替会所		銭100文	1枚	1枚	嘉永2年9月発行か
700				〔札〕(豊前英彦山銀三百文)	豊前国英彦山	引替所英彦山書替会所・油屋小石衛門		銭300文	2枚	2枚	
701				〔札〕(商品名記載)	豊後国日田隈町	日田隈町鍋屋製			1枚	1枚	表面に「青州従事」・「旗頭極寒別造」とあり
702				〔札〕(豊後立石札七錢五匁)	豊後国立石	勘定所		7錢5匁	1枚	1枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
703				〔札〕(豊後立石札七錢五分)	豊後国立石	勘定所		7錢5分	1枚	1枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま、裏面に「高田岩丸」とあり
704				〔札〕(豊後立石札米銭一分)	豊後国立石			米銭1分	1枚	1枚	額面は史料表記のまま
705				〔札〕(豊後立石札)	豊後国立石				1枚	1枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面等判読不能
706		9月	14日	〔札〕(豊後立石札)	豊後国立石	勘定所			1枚	1枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面判読不能
707				〔札〕(日田日田郡札十九文銭十匁)	豊後国日田			19文銭10匁	1枚	1枚	額面は史料表記のまま
708				〔札〕(日田日田郡札十九文銭十匁)	豊後国日田	日田果生産会所		19文銭10匁	1枚	1枚	額面は史料表記のまま
709				〔札〕(日田日田郡札十九文銭二十匁)	豊後国日田			19文銭10匁	1枚	1枚	額面は史料表記のまま、裏面に「以十八枚換金一匁」とあり
710				〔札〕(三河五ヶ村札米二升)	三河国大浜・柳尾・平七・伏見屋・鷲塚、取締肝煎中	大浜・柳尾・平七・伏見屋・鷲塚、取締肝煎中		米2升	1枚	1枚	表面に「米午七月限」とあり
711				〔札〕(三河五ヶ村札米四升)	三河国碧海郡五ヶ村			米4升	1枚	1枚	
712				〔札〕(三河御油銀百文)	三河国御油駅	三河国御油駅御伝馬所		銭100文	1枚	1枚	裏面に「此札以百枚換金一匁」とあり
713	享保年中			〔札〕(三河長澤札銀一匁)	三河国長澤	三州長澤貸付所、舊中出張引替大和屋、越後屋		銀1匁	1枚	1枚	
714				〔札〕(三河長澤札銀三分)	三河国長澤	引替所椿井町帯屋久七		銀3分	1枚	1枚	裏面に「産物手形」とあり
715				〔札〕(美濃岩手札銀三分)	美濃国岩手	岩手炭会所		銀3分	1枚	1枚	
716				〔札〕(美濃岩手札)	美濃国岩手	岩手炭会所			1枚	1枚	紙面アレのため額面判読不能
717		9月	4日	〔札〕(武蔵草加宿札人足一匁)	武蔵国草加宿	草加助郷会所		人足1人	1枚	1枚	
718		5月	晦日	〔札〕(陸奥文久山札代百文)	陸奥国文久山	文久山日弘所		銭100文	1枚	1枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛	額	面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
719			11月	〔札〕陸奥文久山札代二百文	陸奥国文久山	文久山日弘所		銭200文	1枚		裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり
720			4月	〔札〕陸奥文久山札代四百文	陸奥国文久山	文久山日弘所		銭400文	1枚		裏面に「金代到着次第此手形江引替引渡可申候事」とあり
721				〔札〕山城華頂御殿札銀一匁	山城国	華頂出張会所		銀1匁	2枚		
722				〔札〕紀伊高野山大徳院札銀一匁	大和国	大徳院役所、引替請負御貸附用所		銀1匁	2枚		裏面に「南都改」とあり
723				〔札〕紀伊高野山大徳院札銀一匁	大和国	大徳院役所、引替請負会所		銀1匁	1枚		裏面に「南都改」とあり
724				〔札〕山城仏御殿札銀一匁	大和国	京仏御殿御台所御贈方、和州御用所		銀1匁	1枚		
725				〔札〕山城仏御殿札銀三分	大和国	京仏御殿御台所御贈方、和州御用所		銀3分	1枚		
726				〔札〕山城御室御所札銀五分	大和国	引替所南都中辻村御用所、森本清左衛門		銀5分	1枚		
727	丙寅			〔札〕山城六條御殿札銀一匁	大和国	六條御殿御用達御手形検証南都公屋平右衛門		銀1匁	1枚		
728				〔札〕(大和鑑蓮社札銀一匁)	大和国	鑑蓮社役所、引換所南都御貸附所		銀1匁	26枚		裏面に「御寄附金御手形」とあり
729				〔札〕(大和鑑蓮社札銀一匁)	大和国	鑑蓮社役所・引換所河州古市元役所		銀1匁	1枚		裏面に「御寄附金御手形」とあり
730				〔札〕(大和鑑蓮社札銀五分)	大和国	鑑蓮社役所、引換所南都御貸附所		銀5分	2枚		裏面に「御寄附金御手形」とあり
731				〔札〕(大和喜多院札銀一匁)	大和国	喜多院殿、引替所御台所御贈方		銀1匁	9枚		
732	丙寅			〔札〕(大和興福院札銀一匁)	大和国	興福院殿米納会所、十市郡新堂村庄屋年寄総百姓		銀1匁	9枚		
733				〔札〕(大和金春米会所札銀一匁)	大和国	米置倉中ノ村坊城村坂原村庄屋年寄惣百姓、和州金春米会所、蒲郡引替所		銀1匁	1枚		いわゆる「金春札」
734				〔札〕(大和修南院札銀一匁)	大和国	南都修南院殿役所、引替所御台所贈方		銀1匁	1枚		
735				〔札〕(大和法華寺札銀一匁)	大和国	法華寺御所御台所御贈所	奈良内侍原田引替所御所置設	銀1匁	1枚		
736				〔札〕(大和松塚有井村札銀一匁)	大和国	和州松塚有井両村惣百姓之請負松塚納米会所		銀1匁	1枚		
737				〔札〕(大和三輪神社札銀一匁)	大和国	社領惣百姓		銀1匁	1枚		
738				〔札〕(三河長沢札銀三分)	大和国	引替所椿井町帯屋久七		銀3分	1枚		飛地通用札
739	庚申		6月	〔札〕紀伊高野山大徳院札銀一匁	大和国稲宿	和州稲宿喜多清右衛門、高野山大徳院御貸附役所		銀1匁	2枚		
740				〔札〕(大和佐保山札銀一匁)	大和国佐保山	引替米会所、佐保山贈方出張引替請負三輪之内馬場越善左衛門		銀1匁	1枚		
741				〔札〕(銀一匁預り)	大和国西辻	元メ中山他八・堀内忠右衛門・辻本与治兵衛		銀1匁	2枚		
742				〔札〕(銀預り)	大和国西辻	元メ中山他八・堀内忠右衛門・辻本与治兵衛			1枚		紙面アレのため額面判読不能
743				〔札〕(大和満願寺札銀一匁)	大和国封内	安倍山贈所、出張請負米会所		銀1匁	3枚		

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
744		寅	12月	〔札〕(大和太宰当山札銀一匁)	大和国吉野郡	大和方先達取詰野田数馬		銀1匁	2枚	
745				〔札〕(銀三七七分)	領下村	古屋平左衛門		銀3匁7分	1枚	
746				〔札〕(約錢十文預り)		上田店		錢10文	1枚	
747				〔札〕(約錢三十文預り)		上田店		錢30文	1枚	裏面に「油代」とあり
748				〔札〕(約錢五十文預り)		上田店		錢50文	1枚	裏面に「油代」とあり
749		巳	7月	〔札〕(御肴)		魚世話方			1枚	
750				〔札〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見藩札か
751				〔札〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見藩札か
752				〔札〕(銭預り切手)		御勝手店		錢100文	2枚	
753				〔札〕(小野万人講)		小野出張		米1升	1枚	表面に「此手形六十四枚金一両相渡可申候」とあり
754				〔札〕(銀一分)		会所		銀1分	3枚	
755		卯	12月 22日	〔札〕(米預り切手)		掛住左衛門	渡辺源次郎	米4斗4升	1枚	表面に紙1枚を貼付
756		辰	5月 12日	〔札〕(八錢二厘)		勝川屋久藏		8錢2厘	1枚	表面に「仕入手形」とあり、元禄期発行か
757				〔札〕(紙方札銀三匁)		紙方		銀3匁	1枚	
758				〔札〕(紙方札銀五分)		紙方		銀5分	1枚	
759				〔札〕(銀札預り切手)		紙方		銀1匁	1枚	
760				〔札〕(銀札預り切手)		紙方		銀札20目	1枚	
761				〔札〕(銀札預り切手)		紙方		銀札5分	1枚	
762				〔札〕(みりん預り)		木田屋中			1枚	
763				〔札〕(銭十匁預り)		木村		錢10匁	1枚	
764		戌	4月 19日	〔札〕(銀預り切手)		具足屋七左衛門	買主伊勢屋 勘兵衛	銀405匁	1枚	
765				〔札〕(銀一分)		黒部武右衛門・砂田文治		銀1分	1枚	
766				〔札〕(銀一匁預り二付)		講元		銀1匁	1枚	
767				〔札〕(銀札預り切手)		講元		銀札1匁	1枚	
768		巳	10月	〔札〕(金一分)		国益方引替		金1分	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
769				[札](荷一人)		小林		荷1人	1枚	
770		戊		[札](荷一人)		小林		荷1人	1枚	
771				[札]		坂根利三			1枚	
772		庚申	12月	[札](銀十匁)		庄屋		錢10匁	1枚	
773				[札](錢二十四文)		錢預所		錢24文	1枚	発行地名等不詳、浜田藩札か
774				[札](約錢十文預り)		たけ		錢10文	1枚	
775				[札](約錢十五文預り)		太屋・たけ		錢15文	1枚	
776				[札](約錢二十文預り)		竹		錢20文	1枚	
777				[札](錢三分預り)		天□家正勘場		錢3分	1枚	
778		卯	12月	[札](銅山方人足切手)		銅山方		手代2人	1枚	発行地名は秋田か
779		丑		[札](錢二百文預り)		中屋米蔵		錢200文	1枚	
780				[札](二十文預り)		長良屋		錢20文	1枚	
781				[札](錢百文)		二宮・河内		錢100文	1枚	裏面に「預り証」とあり
782				[札](錢一貫文)		二宮・河内		錢1貫文	1枚	裏面に「預り証」とあり
783				[札](錢二百文)		二宮・河内	瀬屋中	錢2貫文	1枚	裏面に「紙代預り」とあり
784				[札](錢一貫文)		二宮・河内	瀬屋中	錢1貫文	1枚	裏面に「紙代預り」とあり
785				[札](銀一匁)		引替所		銀1匁	1枚	
786				[札](銀十匁)		引替所		銀10匁	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
787				[札](銀一分)		引替所椿井町帯屋文七		銀1分	1枚	
788		巳	3月	[札](錢十匁)		町方年番	行田屋安兵衛	錢10匁	1枚	発行地名の記載なし
789				[札](錢五百文)		松屋好兵衛		錢500文	1枚	
790				[札](上灯油預り)		松永吉井店		錢5分	1枚	
791		戊午	6月	[札](銀一貫目預り)		村上	河作	銀1貫目	1枚	表面に「翌二八日河作渡」とあり
792				[札](永一匁切手)		村融通		永1匁	1枚	額面は史料表記のまま
793		寅	6月	[札](十右衛門店札)		勇次郎外二四人			1枚	

Ⅰ 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 （原題／〔仮題〕）	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 （西暦）	年（和暦）	月 日			（札元／交換所）	会 所				
794				〔札〕（会所札）			会 所			1 枚	紙面アレのため額面等判読不能
795				〔札〕（銭二十文）					銭20文	1 枚	発行地名等不詳、裏面に「米二合預」とあり、浜田藩札か
796				〔札〕（銭三十文）					銭30文	3 枚	発行地名等不詳、裏面に「米三合預」とあり、浜田藩札か
797				〔札〕（銭百文）					銭100文	1 枚	発行地名等不詳、裏面に「米一升預」とあり、浜田藩札か
798				〔札〕（銭二百文）					銭200文	2 枚	発行地名等不詳、裏面に「米二升預」とあり、浜田藩札か
799				〔札〕（銭五百文）					銭500文	1 枚	発行地名等不詳、裏面に「米五升預」とあり、浜田藩札か
800				〔札〕（銭札銭五文）					銭 5 文	1 枚	豊後国日田領札か
801				〔札〕（銭札銭二十文）					銭20文	1 枚	豊後国日田領札か
802				〔札〕						1 枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津藩札か
803				〔札〕（銭預り切手）					銭200文	1 枚	表面に「邸内限融通」押印あり
804				〔札〕（銀五匁）					銀 5 匁	1 枚	稲葉私札か
805				〔札〕（竹路一ツ）					竹路 1 ツ	1 枚	
806				〔札〕（銭一貫二百四十八文）					銭 1 貫248 匁	1 枚	裏面に「以此券八枚換金一両者也」とあり
807				〔札〕（預銀三分）					銀 3 分	1 枚	紙面アレのため判読不能
808				〔札〕（預銀二分）					銀 2 分	1 枚	紙面アレのため判読不能
809				〔札〕（銭百文預り）					銭100文	1 枚	
810			4 月 4 日	〔札〕（別府行十銭二厘）					10銭2厘	1 枚	額面は史料表記のまま
811				〔札〕						1 枚	表面に「通券」とあり
812				〔札〕						1 枚	表面に「通札」とあり
813				〔札〕（銭五分預り）					銭 5 分	1 枚	
814		丁巳		〔札〕（酒五合）					酒 5 合	1 枚	
815				〔札〕（約銭三十文）					銭30文	1 枚	
816		15年	1 月 1 日	〔札〕（十銭歩）					10銭歩	1 枚	額面は史料表記のまま
817		17年	1 月 1 日	〔札〕（二銭歩）					2 銭歩	1 枚	額面は史料表記のまま
818				〔札〕（三分）					3 分	1 枚	

I 日本 1 近世 ① 原題なし 札

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
819		戊	3 月 28 日	[札](初左久良)				1 升	1 枚	
820				[札](七匁五分)				7 匁 5 分	1 枚	
821				[札](十五匁)				15 匁	1 枚	
822				[札](三十匁)				30 匁	1 枚	
823				[札](米代銀三匁七分五厘)				銀 3 匁 7 分 5 厘	1 枚	
824				[札](銀五分)				銀 5 分	1 枚	紙面アレのため発行地名等判読不能、表面に「正銀札」押印あり
825				[札](銀十匁)				銀 10 匁	1 枚	表面に「町方」押印あり
826				[札](銀五分)				銀 5 分	1 枚	発行地名・発行者名等の記載なし
827		庚申		[札](金一分)				金 1 分	1 枚	
828				[札](日役五人)				日役 5 人	1 枚	発行地名・発行者名等の記載なし
829				[札](銭二匁)				銭 2 匁	1 枚	発行地名等不詳
830				[札](銭十五文目)				銭 15 文目	2 枚	融通切手か
831				[札](銭一文目)				銭 1 文目	1 枚	融通切手か
832				[札](永一分)				永 1 分	1 枚	額面は史料表記のまま、表面に「村融通」とあり
833				[札](銭五分預り)				銭 5 分	1 枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
834				[札](銭一匁)				銭 1 匁	1 枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
835				[札](銭三分預り)				銭 3 分	1 枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
836				[札](銭二十文)				銭 20 文	1 枚	
837				[札](銭二十四文)				銭 24 文	1 枚	
838				[札](銭一ふん)				銭 1 分	2 枚	裏面に「米切手」とあり
839				[札](米預り切手)				米 3 合	1 枚	紙面アレのため発行地名等判読不能

I 日本 1 近世 ①原題なし 切手

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
840	1704年	元禄17年	1月 晦日			淺草左衛門・河雪武助・曾根伊兵衛	納屋庄七	米10石	1枚	表面に「古市米蔵」とあり
841	1856年	安政3年	12月		蛸木村	蛸木村地下		薪1俵半	1枚	表面に「他村不用六拾文引」とあり
842	1870年	明治3年	11月		漆町二丁目	興産社	漆町二丁目 白石新兵衛	銭札100目	1枚	
843	1881年	明治14年	3月		出雲国能義郡	秦 出雲国能義郡山佐鑑、 須藤改		桐油3号	1枚	表面に「山内限」とあり
844	1881年	明治14年	3月		出雲国能義郡	秦 出雲国能義郡山佐鑑、 須藤改		豆腐1丁	1枚	表面に「山内限」とあり
845			9月		伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒1合	1枚	裏面に「岳印」とあり
846			9月		伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒1合5勺	1枚	裏面に「耶印」とあり
847			9月		伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「食印」とあり
848			9月		伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「仁印」とあり
849			9月		伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒5勺	1枚	裏面に「此印」とあり
850					伊予国宇和島徳城			酒5合	1枚	
851					伊予国宇和島松丸	米屋酒店		酒5合	1枚	表面に「備三十目」押印あり、裏面に「宇和島松丸口米倉」押印あり
852			10月 10日		伊予国温泉郡北斎院村	清水澹	津留中	米10俵	2枚	
853					伊予国温泉郡高岡村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
854		未	10月 10日		伊予国温泉郡土居田村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
855		未	10月 10日		伊予国温泉郡南斎院村	清水澹	津留中	米10俵	1枚	
856					伊予国松山志津川町	加賀屋酒店		白滝1斗	1枚	
857					加賀国金沢	金沢		米20表	4枚	
858		丑	12月		加賀国金沢博労町	御用御茶所油屋安兵衛		喜撰8半引	1枚	
859		亥	7月 13日		連池町上之丁	連池町上之丁三増屋伝七	久屋弁七	銭85銭10匁	1枚	
860					肥前国唐津	唐津蔵		米30俵	1枚	
861					福岡県田川郡	豊国炭坑		石炭200斤	1枚	明治期発行が、裏面に「此切符ハ探炭ノ証トシテ賣シ置キ毎月日ヲ定メテ通賣二十歳ト交集ス可シ此切符ノ通賣ハ本所輸入限リトス故ニ本所輸入ニ非ラサレハ交換セズ」とあり
862					豊後国岡	岡蔵		米30俵	1枚	
863		乙巳	12月		陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	
864		丙午	12月		陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 切手

史料 番号	発行年次			発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日						
865					奥藤酒店		酒5合	1枚	表面に「沢ノ井」とあり
866		丁巳			靴屋		酒1合	1枚	発行地名は伊予国北字和郡吉野村か
867		丁巳			靴屋		酒1升	1枚	表面に「備五十目」押印あり、発行地名は伊予国北字和郡吉野村か
868		丁巳			靴屋		酒2合	1枚	発行地名は伊予国北字和郡吉野村か
869					小西		酒5合	1枚	
870		酉			斎田船七		米1石	1枚	
871					有屋彦兵衛		鯛1枚	1枚	
872		寅	4月		歩附貸札番改、鹿屋金兵衛	取次井口屋 半助	銭札21貫目	1枚	
873		丑	11月		歩附貸札番改、鹿屋金兵衛	取次健屋市 兵衛	銭札26貫目	1枚	
874					柳原庫大		銭120文	1枚	
875					柳原惣治		銭1貫文	1枚	
876		卯				浅屋長兵衛	銭200文	1枚	
877		巳				浅屋長兵衛	銭300文	1枚	
878		亥	11月 13日				米1俵	1枚	表面に「江戸御小人左蔵市塙蔵御年貢立」とあり、裏面に「浦地左五郎塙尻藤兵衛」とあり
879							米3俵	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 手形

史料 番号	発行年次			発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日						
880		未	12月 18日	伊勢国八田	用度課種少属	伊東政丸渡		1枚	表面に「八田蔵出米」とあり、裏面に「徳田大属」とあり
881				丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所 菱屋嘉吉	萩野善七	正札5匁	1枚	
882				丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所 菱屋嘉吉	萩野善七	正札10匁	1枚	
883		卯	11月		加幡又市・本店新左衛門	熊谷清兵衛	米5俵	1枚	裏面に「三月二十八日三條屋角兵衛」とあり

Ⅰ 日本 Ⅰ 近世 ① 原題なし 羽書

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
884	1868年	明治元年		〔山田羽書銀一匁〕	伊勢国山田	勢州山田羽書引替所		銀1匁	2枚	
885				〔松坂羽書銀一匁〕	伊勢国松坂	松坂羽書総中・銀札会所		銀1匁	1枚	
886				〔松坂羽書銀二匁〕	伊勢国松坂	松坂羽書総中・御為替組長 谷川次郎兵衛・長井嘉左衛 門・小津清左衛門・坂田五 郎兵衛・殿村佐五平		銀2匁	1枚	
887				〔松坂羽書〕	伊勢国松坂	銀札会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能

Ⅰ 日本 Ⅰ 近世 ② 原題あり

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
888	1820年	元和6年	9月 15日	切手之覚書(発行残高書上)					1枚	
889	1784年	天明4年	12月	請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「店子仁五右衛門」とあり
890	1784年	天明4年	12月	請取申米之事(米請取手形)		山中又右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「林弥五兵衛」とあり
891	1784年	天明4年	12月	請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面「店子仁五右衛門 米受取申候以上安永与兵衛」
892	1784年	天明4年	12月	請取申米之事(米請取手形)		稲生田為右衛門	近藤茂八	米2斗	1枚	裏面「店子仁五右衛門」
893	1790年	寛政2年	12月	請取申米之事(米請取手形)		戸村政右衛門・岡田左次兵 衛・高井兵左衛門	御代官所	米1斗5升	1枚	裏面「柴田五郎右衛門 松本儀兵衛 池田庄左衛門」
894	1803年	享和3年	11月 12日	年貢米皆済手形之事	横田村	千住院代官	横田村小兵 次	米1石2斗	1枚	
895	1816年	文化13年		預(銭預り切手)	土佐国	高岡屋久次右衛門	高岡屋新右 衛門	銭8錢10匁	1枚	額面は史料表記のまま
896	1832年	天保3年	3月	預切手(米預り)	豊後国速見郡	中依預会所		米5升	1枚	
897	1857年	安政4年		御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭1厘	1枚	
898	1857年	安政4年		御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭2厘	1枚	
899	1857年	安政4年		御鉄山座札(銭預り切手)		御鉄山座		銭3厘	1枚	
900	1862年	文久2年	12月	請取申米之事(米請取手形)		石丸尔之丞・中村寿之助・ 中嶋憲右衛門	御代官所		2枚	額面の記入なし
901	1868年	明治元年	12月	覚(銭預り手形)	三木町	三木町役人中	福田屋太兵 衛	銀50匁	1枚	
902	1868年	明治元年	12月	覚(銭預り手形)	三木町	三木町役人中	福田屋太兵 衛	銀50匁	1枚	
903				所方指引当座手形(越中礪 波札銭百文)	越中国礪波郡福野			銭100文	1枚	虫損のため発行者名等判読不能

I 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日								
904				所方指引当座手形(越中礪波札銭二百文)	越中国礪波郡福野				銭200文	1枚	虫損のため発行者名等判読不能
905		巳	8月	寛(銭札一貫文預り手形)	越中国富山二番町	吉川屋八十助、引替所両替屋		町御吟味所	銭札1貫文	1枚	
906		巳	8月	寛(銭札一貫文預り手形)	越中国富山二番町	吉川屋八十助、引替所両替屋		町御吟味所	銭札1貫文	1枚	
907				反物売捌切手	播磨国神戸	唐反物会社				1枚	
908		亥	12月	寛(納米四石二俵預り手形)	市場村	小山林作出席中・狩山彦介・近藤勝五郎		市場村庄屋組頭	米4石2俵	1枚	表面に「仙石勘左衛門殿江可被相渡候」とあり
909				米切手	但気郡	引替会所手辺				1枚	発行地名は史料表記のまま、紙面アシのため額面等判読不能
910		亥	6月	寛(講加入銀請取手形)	水戸宿	水戸宿仕法方講主附		惣町取扱講人	銭648文目	1枚	
911		戌	5月	寛(講加入銀請取手形)	水戸宿	水戸宿仕法方講主附		惣町取扱講人	銭524文目	1枚	
912		巳	8月	寛(銭札預り手形)	四方	四方浦屋惣右衛門、引替所両替屋		御郡御役所	銭札1貫文	1枚	発行地名は越中国富山四方町か
913		亥	10月	寛(一貫文預り二付)		岩瀬屋嘉衛門		御はた	銭1貫文	1枚	
914		巳	8月	寛(銭札預り手形)		浦屋惣右衛門		御郡御役所	銭札1貫文	1枚	
915		丑	6月	端書(米百俵代金貸付手形)		越後屋弥兵衛		取次阿波屋又兵衛	銭4貫150目	1枚	
916		午	1月	寛(米預り切手)		御蔵所、叶塚甚			米2升	1枚	
917		午	1月	寛(米預り切手)		御蔵所、叶塚甚			米5合	1枚	
918		午	1月	寛(米預り切手)		御蔵所、叶塚甚			米5合	1枚	
919		午	1月	寛(米預り切手)		御蔵所、叶塚甚			米5合	1枚	
920		酉	9月	寛(年貢銀請取手形)		加賀屋会所		樽屋太右衛門	銀1貫文目	1枚	
921			12月	寛(年貢銀請取手形)		加賀屋会所		今在家源兵衛	銀2貫42文目	1枚	
922		酉		寛(銭紙五分預り切手)		亀屋千四郎			銭紙5分	1枚	
923		申	8月	寛(金預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	金80両	1枚	明治期発行か
924		申	8月	寛(金預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	金473匁	1枚	明治期発行か
925		申	8月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	180円	1枚	明治期発行か
926		申	8月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	300円	1枚	明治期発行か
927		未	8月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来谷後平	1000円	1枚	明治期発行か
928		壬子	1月	寛(銀百目預り)		銀札方役所			銀100目	1枚	

I 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
929				寛(銀預り手形)		小西長左衛門・加判平兵衛	越後屋善太郎	銀90匁	1枚	
930				寛(銀二百四十匁預り手形)		小西長左衛門・加判平兵衛	越後屋善太郎	銀240匁	1枚	
931				寛(肴預り切手)		米屋甚七		肴1尾	1枚	
932		巳	2月	寛(金預り手形)		米屋善三郎	御郡御役所	金1分1朱	1枚	
933		未	9月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋兵之助	取次阿波屋又兵衛	銭4貫50匁	1枚	
934		子	4月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次阿波屋喜三兵衛	銭7貫900目	1枚	
935		亥	3月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次三津屋半兵衛	銭6貫700目	1枚	
936			6月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次三津屋半兵衛	銭4貫500目	1枚	
937		丑	3月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次米屋伝兵衛	銭6貫目	1枚	
938		戌	3月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次茶屋伝助	銭5貫100目	1枚	
939		子	9月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次備後屋伴次	銭3貫800目	1枚	
940		酉	3月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次阿波屋又兵衛	銭8貫750目	1枚	
941		丑	9月	端書(米百俵代金貸付手形)		讃岐屋弥兵衛	取次細屋善右衛門	銭3貫800目	1枚	
942		巳	8月	寛(銭札預り手形)		志甫屋文右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
943		巳	8月	寛(銭札預り手形)		志甫屋文右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
944		庚申	6月	寛(銀引替手形)		惣会所、取次引替所覚心屋正十郎	難波屋太吉殿	銀1匁	1枚	
945		巳	8月	寛(銭札預り手形)		宝屋重右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
946		巳	8月	寛(銭札預り手形)		宝屋重右衛門	御吟味所	銭札1貫文	1枚	
947		巳	8月 15日	寛(銭札預り手形)		田中屋百治兵衛、引替所両替屋	御郡御役所	銭1貫文	1枚	発行地名は越中国富山か
948		巳	8月 16日	寛(銭札預り手形)		田中屋与治兵衛	御郡御役所	銭札1貫文	1枚	
949		巳	8月	寛(銭札預り手形)		布目屋岩次郎、引替所両替屋	御吟味所	銭1貫文	1枚	発行地名は越中国富山か
950				証提札(引請証換連印)		引請人伊沢左助			1枚	裏面に8ヶ所押印あり
951		卯	12月 22日	預り(米預り切手)		布施三喜之助	掛庄屋	米2斗2升	1枚	
952		壬申	10月 晦日	寛(金八両三歩預り手形)		船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金8両3歩	1枚	裏面「竹屋町島丸東入吉田清五郎 十月晦日」
953		壬申	10月 晦日	寛(金十両預り手形)		船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金10両	1枚	裏面に「十月三十日近野屋」とあり

I 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
954		壬申	10月	晦日	寛(金九両預り手形)	船橋清左衛門	竹原弥兵衛	金9両	1枚	裏面に「十一月朔日平井」とあり
955					記(酒預り切手)	松原屋		酒5合	1枚	
956		丙辰	12月	18日	寛(銀引替手形)	木綿屋仁兵衛	魚屋甚四郎	銀1匁	1枚	
957					寛(銭札預り手形)	宿居屋徳右衛門	御郡御役所	銭札2貫文	1枚	
958		巳	8月		寛(銭札預り手形)	宿居屋徳右衛門	御吟味所	銭札2貫文	1枚	
959		子			寛(金預り手形)	吉沢屋次郎	御吟味所	金1歩	1枚	
960		午	4月	22日	寛(米札預り切手)	楽山太右衛門	中辻吉兵衛	米札2枚	1枚	

I 日本 2 近代 ①原題なし

史料 番号	発行年次			史料名	発行地名	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
961	1868年	慶応4年			〔太政官札金一両〕	太政官會計局		金1両	2枚	裏面に「慶応戊辰発行通用十三年限」とあり
962	1869年	明治2年			〔大坂為替会社紙幣金一両〕	大坂為替会社		金1両	1枚	
963	1872年	明治5年	2月		〔新紙幣十銭〕	大日本政府大蔵省		10銭	1枚	明治通宝
964	1872年	明治5年	2月		〔新紙幣二十銭〕	大日本政府大蔵省		20銭	1枚	明治通宝
965	1872年	明治5年	2月		〔新紙幣半円〕	大日本政府大蔵省		半円	1枚	明治通宝
966	1877年	明治10年	6月		〔西郷札五十銭〕	軍務所		50銭	1枚	
967	1881年	明治14年			〔改造紙幣二十銭〕	大日本帝国政府		20銭	1枚	
968	1885年	明治18年	7月		〔日本銀行兌換銀券旧一円〕	日本銀行		1円	1枚	
969	1886年	明治19年	11月	1日	〔切手〕(五十銭)	伯爵国八橋郡六尾村国竹貞治郎	竹中権三郎	50銭	1枚	表面に「遠藤嘉十郎殿」とあり、裏面に5厘証券印紙を貼付
970	1889年	明治22年	1月		〔日本銀行兌換銀券改造一円〕	日本銀行		1円	3枚	記番号書体改正分
971	1891年	明治24年	6月	20日	〔切手〕(五十銭)	山陰製糸会社副社長幸田勝一	幸田国蔵	50銭	1枚	表面に「右金額前同人又ハ此切手持参人へ御払渡可有之候也」・「倉吉鐵通会社御中」とあり
972	1897年	明治30年	9月	4日	〔預り証書〕(二十五銭)	株式会社大洲商業銀行野村支店貯蓄部	緒方陸朗	25銭	1枚	
973	1898年	明治31年	12月	31日	〔預り証書〕(五十銭)	株式会社大洲商業銀行野村支店貯蓄部	緒方陸朗	50銭	1枚	
974	1904年	明治37年			〔日露戦争軍用手票銀十銭〕	大日本帝国政府		10銭	1枚	

I 日本 2 近代 ① 原題なし

史料 番号	発行年次			史料名		発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日	(原題)／(仮題)	(札元／交換所)							
975	1904年	明治37年	6月 1日	[切手](五十銭)	河野製糸部			合名会社河野本店	50銭	1枚		
976	1905年	明治38年	6月 1日	[切手](一円)	河野製糸部			合名会社河野本店	1円	1枚		裏面に1銭収入印紙を貼付
977	1917年	大正6年	8月 27日	[切手](一円)	宇和島運輸株式会社	愛媛県宇和島町		株式会社川瀬銀行宇和島支店	1円	1枚		
978	1939年	昭和14年	3月	[日華事変軍用手票丁号五銭]	大日本帝国政府				5銭	1枚		
979	1944年	昭和19年		[日華事変軍用手票丙号百円]	大日本帝国政府				100円	1枚		
980	1944年	昭和19年		[日華事変軍用手票丙号百円(義式)]	大日本帝国政府				100円	1枚		
981	1944年	昭和19年		[大日本帝国政府附番券一円券]	大日本帝国政府				1円	1枚		表面に「昭和二十年十二月三十一日迄有効」とあり
982				[切手](一円)	愛媛県		青島通商株式会社取締役前田金十郎・取締役立憲吉太郎・取締役金井井之助	取締役総支配人市川政吉	1円	1枚		紙面アシのため発行者名判読不能、年月日は空欄、表面に2銭収入印紙を貼付
983				[切手](五十銭)	東京市		東京市京橋区尾張町二丁目十六、十七、十八、十九番地		50銭	1枚		
984				[切手](券引替)	摂津国大阪安堂寺町堺筋西入		安堂寺町堺すじ西へ入宝山		券引1箱	1枚		表面に「銅銭二十枚」押印あり
985				[呉海軍工廠職工共済会購買券金十銭券]	広島県呉市		呉海軍工廠職工共済会		10銭	1枚		
986				[呉海軍工廠職工共済会購買券金二十銭券]	広島県呉市		呉海軍工廠職工共済会		20銭	1枚		
987				[呉海軍工廠職工共済会購買券金五十銭券]	広島県呉市		呉海軍工廠職工共済会		50銭	1枚		
988				[探炭領収証](三十銭)	福岡県田川郡		三井大蔵旧鉱		30銭	1枚		
989				[探炭領収証](石炭五十斤)	福岡県田川郡		三井大蔵旧鉱		石炭50斤	1枚		
990				[探炭領収証](石炭百斤)	福岡県田川郡		三井大蔵旧鉱		石炭100斤	1枚		
991				[切手](金一円)			堀川鉱業所植木第五坑配給所		1円	1枚		
992				[切手](京釜鉄道株式会社受給人組合五十文券)			京釜鐵道株式会社受給人組合(福岡田浦兵衛、引越所福岡新築鐵道株式会社受給人事務所)		50文	1枚		
993				[切手](京釜鐵道株式会社受給人組合百文券)			京釜鐵道株式会社受給人組合(福岡田浦兵衛、引越所福岡新築鐵道株式会社受給人事務所)		100文	1枚		
994				[切手](京釜鐵道株式会社受給人組合五百文券)			京釜鐵道株式会社受給人組合(福岡田浦兵衛、引越所福岡新築鐵道株式会社受給人事務所)		500文	1枚		
995				[日華事変軍用手票戊号一銭]	大日本帝国政府				1銭	1枚		
996				[太平洋戦争軍用手票(南方開發金庫券)は号一セシタホ]	南方開發金庫				1セシタホ	1枚		
997				[小額政府紙幣十銭]	大日本帝国政府				10銭	2枚		大正6年制定
998				[小額政府紙幣五十銭]	大日本帝国政府				50銭	1枚		昭和13年6月制定
999				[小額政府紙幣五十銭]	大日本帝国政府				50銭	3枚		昭和17年10月制定

I 日本 2 近代 ①原題なし

史料番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
1000				〔日本銀行券いゝ十銭〕		日本銀行			10銭	2 枚	昭和19年10月制定
1001				〔日本銀行券いゝ五銭〕		日本銀行			5 銭	2 枚	昭和19年10月制定
1002				〔日本銀行券いゝ一円〕		日本銀行			1 円	1 枚	昭和19年11月制定
1003				〔日本銀行券A 百円〕		日本銀行			100円	1 枚	昭和21年 2 月制定
1004				〔日本銀行券A 十円〕		日本銀行			10円	3 枚	昭和21年 2 月制定
1005				〔日本銀行券A 一円〕		日本銀行			1 円	2 枚	昭和21年 3 月制定
1006				〔小額政府紙幣A 五十銭〕		日本政府			50銭	1 枚	昭和21年 3 月制定
1007				〔日本銀行券A 五円〕		日本銀行			5 円	1 枚	昭和21年 3 月制定
1008				〔日本銀行券A 十銭〕		日本銀行			10銭	1 枚	昭和22年 9 月制定
1009				〔小額政府紙幣B 五十銭〕		日本政府			50銭	1 枚	昭和23年 3 月制定
1010				〔日本銀行券A 五銭〕		日本銀行			5 銭	1 枚	昭和23年 5 月制定
1011				〔日本銀行券B 百円〕		日本銀行			100円	2 枚	昭和28年11月制定
1012				〔日本銀行券C 五百円〕		日本銀行			500円	2 枚	昭和44年 5 月制定

I 日本 2 近代 ①原題なし

史料番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
1013	1884年	明治17年	11月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		佐藤石太郎	米40俵	1 枚	裏面に「明治十八年七月二十六日 表書ノ俵数正ニ 小倉金蔵」とあり
1014	1884年	明治17年	11月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		佐藤長八	米20俵	1 枚	裏面に「明治十八年十一月六日 表書ノ俵数正ニ 吉村清兵衛」とあり
1015	1884年	明治17年	11月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		鎌谷惣太郎	米20俵	1 枚	裏面に「明治十八年六月十三日 表書ノ俵数正ニ 早川貞之助」とあり
1016	1884年	明治17年	11月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		高橋藤松	米10俵	1 枚	裏面に「明治十八年八月二十二日 表書ノ俵数正ニ受取候也 石川善兵衛」とあり
1017	1884年	明治17年	11月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		佐藤石太郎	米40俵	1 枚	裏面に「明治十八年七月一日 表書ノ俵数正ニ受取 大宏長治郎代力蔵」とあり
1018	1884年	明治17年	12月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		伊藤仁助	米50俵	1 枚	裏面に「明治十八年九月三日 表書ノ俵数正ニ受取候也 石川善兵衛」とあり
1019	1886年	明治19年	1 月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		角田佐次兵衛	米20俵	1 枚	裏面に「明治十九年九月二十八日 表書ノ俵数正ニ受取 木村鶴蔵」とあり
1020	1886年	明治19年	1 月	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治		阿部徳治	米50俵	1 枚	裏面に「明治十九年九月二十一日 表書ノ俵数正ニ受取 斎藤長蔵」とあり

Ⅰ 日本 2 近代 ① 原題なし

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日			(札元／交換所)					
1021	1886年	明治19年	1月 8日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治	池田友吉	米50俵	1枚	裏面に「明治十九年八月二十九日 表書ノ俵数正ニ受取 高藤長蔵」とあり	本
1022	1886年	明治19年	11月 3日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間健治	荒木栄太郎	米10俵	1枚	裏面に「明治二十年十一月二十九日 表書ノ俵数正ニ請取 本間光幸」とあり	本
1023	1893年	明治26年	12月 3日	証(米預り手形)		新井田米庫株式会社預り主本間光直	須藤徳兵衛	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ俵数正ニ請取 明治二十七年七月二十日 本間長太郎」とあり	本
1024	1894年	明治27年	7月 16日	証(米預り手形)		新井田米庫株式会社預り主本間光直	本間光輝	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ俵数正ニ請取 明治二十七年八月二十八日 本間長太郎」とあり	本
1025	1897年	明治30年	1月 22日	当座預金引出小切手(金四十銭)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行六股支店	40銭	1枚	裏面に6厘証券印紙を貼付	
1026	1897年	明治30年	1月 26日	当座預金引出小切手(金六十銭)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行六股支店	60銭	1枚	裏面に5厘証券印紙を貼付	
1027	1898年	明治31年	1月 3日	当座預金引出小切手(金五十銭)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行六股支店	50銭	1枚	裏面に7厘証券印紙を貼付	
1028	1898年	明治31年	1月 13日	当座預金引出小切手(金三十銭)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行六股支店	30銭	1枚	裏面に8厘証券印紙を貼付	
1029	1898年	明治31年	5月 26日	当座小切手(金一円)	愛媛県	緒方陸朗	株式会社大洲商業銀行野村支店	1円	1枚	表面に5厘証券印紙を貼付	
1030	1898年	明治31年	6月 28日	当座小切手(金五十銭)	愛媛県	緒方陸朗	株式会社大洲商業銀行野村支店	50銭	1枚	表面に6厘証券印紙を貼付	
1031	1899年	明治32年	10月 15日	当座小切手金五十銭	愛媛県	高岡善三郎	株式会社社内子銀行	50銭	1枚	裏面に5厘証券印紙を貼付	
1032	1903年	明治36年		当座小切手(金一円)	愛媛県	株式会社八幡浜商業	株式会社八幡浜銀行	1円	1枚	発行者名「株式会社八幡浜商業」以下は切断	
1033		未	6月 7日	米券(米預り切手)	摂津国大阪	大坂出張出納司		米30石	1枚	表面に「大川屋新七買」とあり	
1034				証(寿司引替切手)	摂津国大阪安堂寺橋通り二丁目	安堂寺橋通り二丁目宝山			1枚	裏面に「金五銭」押印あり	
1035				証(寿司引替切手)	摂津国大阪安堂寺町堺筋西	安堂寺町堺筋西宝山			1枚	裏面に「十銭」押印あり	

Ⅰ 日本 3 維

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	日							
1036	1870年	明治3年	5月	〔札〕					1枚	裏面「明治三年庚午五月改」
1037	1871年	明治4年	9月	〔札〕					1枚	紙面アシのため額面等判読不能
1038	1890年	明治23年	2月 4日	村近志ろ決	福岡県久留米市日吉町	田中庄次郎			1枚	
1039		明治		〔札〕					1枚	明治期発行
1040		未	12月 8日	〔札〕(頼母子講番号)	越中国富山	富山通子・頼母子・世祐元志・頼母文三郎・吉川屋多七郎・発行所黒龍屋五郎・安田屋勝次郎			1枚	表面に「二千貫文頼母子」押印あり
1041		未	9月 24日	〔札〕(頼母子講番号)	越中国富山	富山通子・頼母子・世祐元志・頼母文三郎・吉川屋多七郎・発行所黒龍屋五郎・安田屋勝次郎			1枚	表面に「二千貫文頼母子」押印あり

I 日本 3 種

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日							
1042		未	11月 20日	〔札〕(頼母子講番号)	越中国富山	富山連子頼母子講元吉郎時三郎吉川 屋勢七郎 松野重頼連立郎 安田屋謙三郎		1枚	1枚	表面に「梅」押印・「金八百両頼母子」押印あり
1043		未	11月 20日	〔札〕(頼母子講番号)	越中国富山	富山連子頼母子講元吉郎時三郎吉川 屋勢七郎 松野重頼連立郎 安田屋謙三郎		1枚	1枚	表面に「松」押印・「金八百両頼母子」押印あり
1044				第二回宝籤	東京府	株式会社日本勧業銀行		10円	1枚	
1045				〔札〕(折梅札)	備後国福山	福山入札宿ヲノ定			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1046				〔札〕(頼母子講番号)	三原町				1枚	表面に「三頼母子講三原町限」押印あり、三は国構えに太
1047				〔札〕(頼母子講番号)	三原町				1枚	表面に「三頼母子講三原町限」押印あり、三は国構えに太
1048				〔札〕(番号)		胡屋三助			1枚	三は禾偏に豊
1049		巳	3月	〔札〕(番号)		圓龍寺			1枚	富籤か
1050				〔札〕(番号)		圓龍寺			1枚	富籤か
1051		辰	5月	〔札〕(番号)		会元圓龍寺			1枚	富籤か
1052				〔札〕		廣覧会印			1枚	表面に「通券」とあり
1053				〔札〕(講番号)		勝運寺三講通世話方			1枚	三は国構えに太
1054				〔札〕(常念寺修復講富札)		常念寺			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1055				〔札〕		勢龍口次郎			1枚	表面に「通り札」とあり
1056			4月 7日	〔札〕(番号)		薬師堂			1枚	
1057			6月 7日	〔札〕(番号)		薬師堂			1枚	
1058		巳	4月	〔札〕(番号)		□□□富会所			1枚	富籤か
1059		巳	4月	〔札〕(番号)		□□□富会所			1枚	富籤か
1060		巳	4月	〔札〕(番号)		□□□富会所			1枚	富籤か
1061		巳	4月	〔札〕(番号)		□□□富会所			1枚	富籤か
1062				〔札〕		□切替所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1063				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1064				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津藩札か
1065				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能、対馬府中藩札か
1066		戌	9月 22日	〔札〕(番号)					1枚	富籤か、表面に「竹」押印あり

I 日 本 3 種

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
1067		卯	12月	〔札〕(番号)					1枚	富籤か	
1068				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1069				〔札〕(額母子講札)					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1070				〔札〕(無尽講札)					1枚		
1071			11月 22日	太難有馬店(番号一覽表)					1枚		
1072		乙丑		〔札〕(寄進講)					1枚		
1073		戌	12月 24日	〔札〕(富籤)					1枚		
1074				〔札〕					1枚	「○傳」の透かしあり	
1075				〔札〕					1枚	表面に押印あり	
1076				〔札〕					1枚	表面に押印あり	
1077				〔札〕					8枚	無地	
1078				〔札〕					2枚	赤漆を塗布、表面に「通札」とあり	
1079				〔札〕					2枚	黒漆を塗布	
1080				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1081				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1082				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1083				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1084				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1085				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1086				〔札〕					1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
1087		西	6月 1日	〔札〕(番号)					1枚		
1088				福引宝絵合					1枚		
1089				福引宝絵合					1枚		
1090				兒童翫当画					1枚		
1091				福引宝絵合					1枚		

II 外国

史料 番号	発行年次			史料名 (原題/〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元/交換所)	宛	額	面	史料員数	備	考
	年 (西暦)	年(和暦)	月									
1092	1857年	咸豊7年		大清宝鈔	清			準足制錢1 千文	1枚	1枚		
1093	1857年	咸豊7年		大清宝鈔	清			準足制錢2 千文	1枚	1枚		
1094	1857年	咸豊7年		大清宝鈔	清			準足制錢10 千文	1枚	1枚		
1095	1880年	光緒6年	10月	〔昌図興隆店札憑帖取銭四 品〕	清昌図	昌図興隆店		憑帖取銭4 品	1枚	1枚		
1096	1918年	中華民國 7年		〔広東省銀行兌換券一円〕	中華民國広東省	広東省銀行		1円	1枚	1枚		
1097	1922年	中華民國 11年		〔奉天公済平市銭号銅元百 枚〕	中華民國奉天公済平	奉天公済平		銅元100枚	1枚	1枚		
1098	1923年		2月	〔ライヒスバンク券百万マ ルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		100万マルク	1枚	1枚		
1099	1923年		6月	〔ライヒスバンク券五百万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		500万マルク	1枚	1枚		
1100	1923年		7月	〔ライヒスバンク券二百万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		200万マルク	1枚	1枚		
1101	1923年		7月	〔ライヒスバンク券二千万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		2,000万 マルク	1枚	1枚		
1102	1923年		7月	〔ライヒスバンク券一千万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		1,000万 マルク	1枚	1枚		
1103	1923年		8月	〔ライヒスバンク券五百万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		500万マルク	1枚	1枚		
1104	1923年		8月	〔ライヒスバンク券二百万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		200万マルク	1枚	1枚		
1105	1923年		8月	〔ライヒスバンク券一千万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		1,000万 マルク	1枚	1枚		
1106	1923年		9月	〔ライヒスバンク券五千万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		5,000万 マルク	1枚	1枚		
1107	1923年		1日	〔ライヒスバンク券五十万 マルク〕	ドイツ共和国	ライヒスバンク		50万マルク	1枚	1枚		
1108	1924年	中華民國 13年		〔奉天公済平市銭号銅元十 枚〕	中華民國奉天公済平			銅元10枚	1枚	1枚		
1109	1938年	中華民國 27年		〔中国連合準備銀行券一分〕	中華民國	中国連合準備銀行		1分	2枚	2枚		
1110	1938年	中華民國 27年		〔中国連合準備銀行券一角〕	中華民國	中国連合準備銀行		1角	1枚	1枚		
1111	1938年	中華民國 27年		〔中国連合準備銀行券二角〕	中華民國	中国連合準備銀行		2角	1枚	1枚		
1112	1949年	中華民國 38年		〔海南銀行券二角〕	中華民國	海南銀行		2角	1枚	1枚		
1113	1949年	中華民國 38年		〔海南銀行券五角〕	中華民國	海南銀行		5角	1枚	1枚		
1114				〔中国連合準備銀行券百円〕	中国	中国連合準備銀行		100円	1枚	1枚		
1115				〔中央銀行券金円十万円〕	中華民國	中央銀行		10万円	1枚	1枚		
1116				〔中央銀行券百円〕	中華民國	中央銀行		100円	1枚	1枚		

Ⅱ 外国

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／仮題)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日			(札元／交換所)					
1117				[中央銀行券二角五分]	中華民国	中央銀行			2角5分	1枚	
1118				[ロシア国家信用券三ルーブル]	ロシア帝国				3ルーブル	1枚	1950年発行か
1119				[ロシア紙幣]	ロシア					1枚	額面等判読不能 1918年発行か
1120				[ロシア債券]	ロシア					1枚	額面等判読不能 1917年発行か
1121				[MMM 紙幣]	ロシア					1枚	額面等判読不能
1122				[MMM 紙幣]	ロシア					1枚	額面等判読不能
1123				[MMM 紙幣]	ロシア					1枚	額面等判読不能
1124				[MMM 紙幣]	ロシア					1枚	額面等判読不能

The List of Domain Notes (*han-satsu*) donated
by the Family of Late Dr Yotaro Sakudo

Shigeyuki Kurabayashi

Dr Yotaro Sakudo (1924–2005), Professor Emeritus of Osaka University, was famous for studies about the history of money and banking in Japan, especially on domain notes (*han-satsu*). This list shows his collection of various paper currencies.

The collection contains paper currencies in pre-modern Japan, namely, domain notes (*han-satsu* or *hatamoto-satsu*), privately notes issued by temples or shrines (*jisha-satsu*), nobles or rich people (*gosho-satsu*), towns or villages (*choson-satsu*), mine owners (*kozan-satsu*), etc., vouchers of domain storehouses of rice (*kome-kitte*), and so on. In addition, it includes paper currencies and bills in modern Japan, and those of China, Germany, and Russia.

Mrs Aiko Sakudo donated this valuable collection of totally 1,377 materials to the Graduate School of Economics, Osaka University. The author would like to greatly appreciate her generosity.